一般国道218号

北 方 延 岡 道 路

平成17年10月24日(月) 国土交通省九州地方整備局

目 次

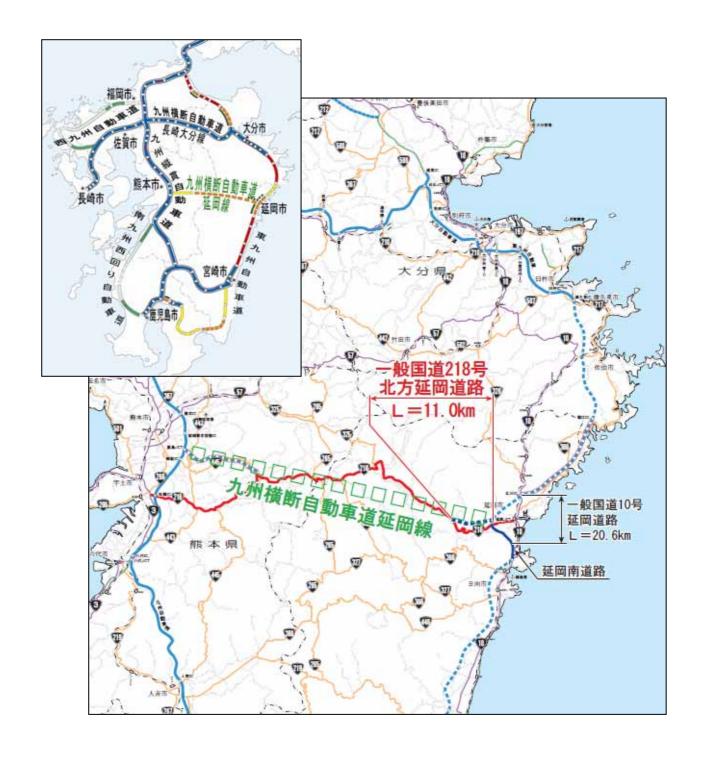
1.北方延岡道路の概要	•	•	•	•	•	•	道路-	1-3	}
2 . 事業の効果及び必要性		•			•	• :	道路-	1-6	;
2 - 1 事業を巡る社会情勢等の変化		•				• :	道路-	1-6	}
2 - 2 事業の投資効果(費用便益効果分析)		•				• :	道路-	1 - 1	9
2 - 3 事業の進捗状況		•				• :	道路-	1-2	21
3 . 事業進捗の見込み		•	•	•		• :	道路-	1-2	21
4 . コスト縮減や代替案立案等の可能性		•				• :	道路-	1-2	28
5.対応方針(原案)		•				• :	道路-	1-2	29
6. 巻末資料(客観的指標)						• ;	道路-	1-3	3 0

1.北方延岡道路の概要

(1)一般国道218号の概要

一般国道218号は、高規格幹線道路網の一部である九州横断自動車道延岡線と平行する位置にあり、熊本市を起点とし、山都町、高千穂町、日之影町を経て、五ヶ瀬川の左岸沿いを通過して延岡市に至る延長約146kmの幹線道路で、中九州地域を東西に結び、社会、文化、経済活動に重要な役割を果たしている。

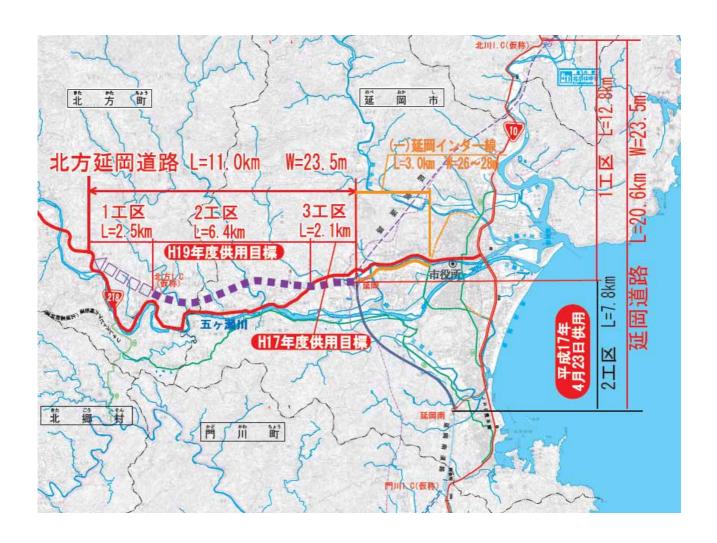
しかしながら、北方町~延岡市間は平面線形・縦断線形不良区間が存在するとともに、一部冠水区間が存在し、交通止めに伴い延岡都市圏の社会経済活動に大きな影響を与えており、 走行性・安全性の確保が急務となっている。



(2)一般国道218号北方延岡道路の概要

1)概要

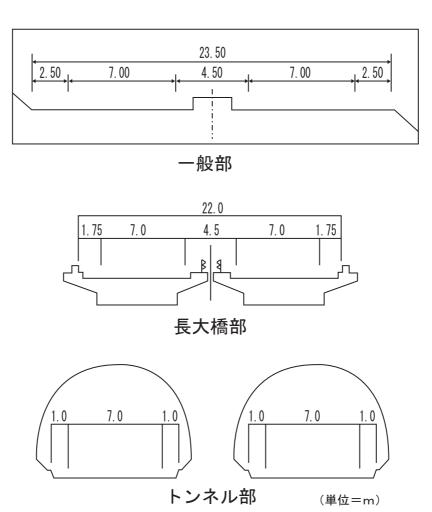
一般国道 2 1 8 号北方延岡道路は、宮崎県北地域の産業や経済の発展・文化交流等地域開発の促進、地域活性化はもちろんのこと、一般国道 1 0 号延岡道路と接続し、延岡市街地部の交通混雑を緩和するとともに、将来、東九州自動車道及び九州横断自動車道延岡線と一体となって、高速交通ネットワークを形成する自動車専用道路として計画された路線である。



2)計画諸元

区間	起	点	みやざきけんひがしうすきぐんきたかたちょうおおあざくらた 宮崎県東臼杵郡北方町大字蔵田		
	終	汃	みやざきけんのべぉかしぁもりまち 宮崎県延岡市天下町		
計画延長			L = 1 1 . 0 km		
車線数			4車線		
通過市町村			東臼杵郡北方町 4.3km		
			延岡市 6.7km		
構造規格	種級区	分	第1種第2級		
	設計速	度	V = 1 0 0 k m / h		

3)標準横断図



2. 事業の効果及び必要性

2-1 事業を巡る社会経済情勢等の変化

(1)地域の概況

1)人口及び自動車保有の動向

計画路線が通過する市町村は、北方町、延岡市の1市1町で、宮崎県北部に位置している。 このうち北方町は、延岡市の西側に位置し、町域の89%を林野が占め、農業・林業を主要産 業としている。延岡市は、旭化成工業を中心に戦前から宮崎県産業界の先駆的な工業都市とし て基盤を築いた宮崎県北地域における政治、経済、教育、文化等の中心都市である。

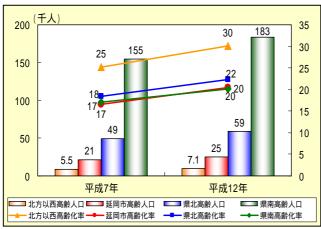
事業区間沿線の人口は、北方以西(北方町、日之影町、高千穂町、五ヶ瀬町)で過去9年間に約8%も減少しており、延岡市でも約2%減少しているが、延岡市を中心とした合併(北方町、北浦町の編入)により新たな延岡市(H18.2.20合併予定)が誕生し、県北地域(延岡市、日向市、東臼杵郡、西臼杵郡の2市8町5村)の中心都市として拠点性が高まる。

そのような中、宮崎県北地域の自動車保 有台数は人口の減少および高齢化の進行 に反して、増加を示しており、宮崎県北地 域の自動車交通に対する依存度は、高まっ ていることが伺える。

人口の推移: H16九州平均の伸びは100%



高齢化の推移: H12九州平均の高齢比は20%



資料:「国勢調査」



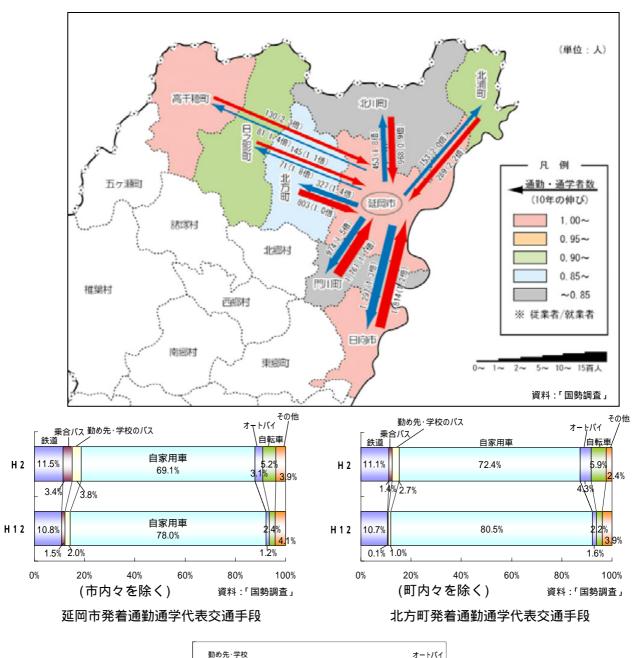
自動車保有の推移: H16九州平均の伸びは1.17倍



資料:「国勢調査」、「H16住民基本台帳」、「自動車保有車両数」、 「軽自動車車両数」

2)地域間の結び付きと交通手段

- ・延岡市,北方町周辺市町の通勤・通学状況を見ると、人口が集積する沿岸地域の南北間の 結び付きが強いが、北方延岡道路沿線の東西間の結びつきも延岡市を中心に強くなってお り、宮崎県北地域の社会・経済活動を支える東西軸の重要度が増している。
- ・市町別の就業従業人口比を見ても、延岡市と接する4町は総じて『1』を大きく下回っており、地域の中心市である延岡市に強く結び付いている事が解る。
- ・延岡市及び北方町発着の通勤通学代表交通手段は、公共交通機関も少なく、最近10年間では自家用車が10ポイント近く増加しており、延岡市・北方町以西間の約8割が自家用車利用となっている。

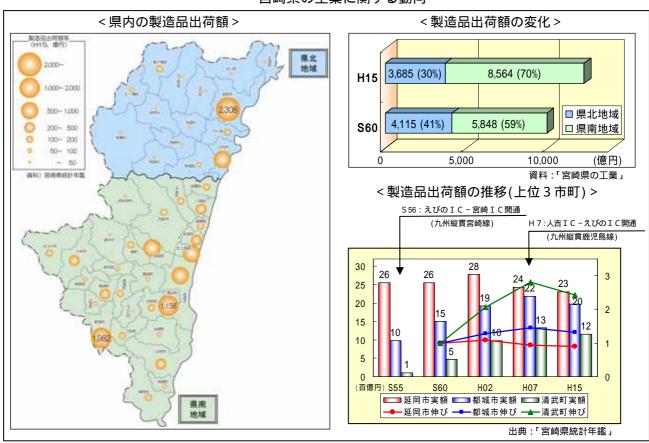


オートバイ 鉄道 自家用車 H12 11.6% 79.9% 自転車 2.0% 40% 60% 80% 100% 資料:「国勢調査」 延岡 - 北方町以西間の通勤通学代表交通手段 道路 1 - 7

3)地域産業の動向

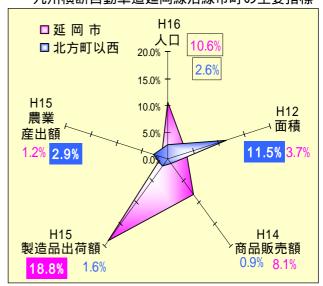
- ・延岡市は、『旭化成』を核として発展した工業都市で、現在も県下第1位の製造品出荷額 を誇るが、近年20年間ほぼ横這いの状態にあり、新規企業の進出や集積は多くない。
- ・一方、平成15年に県内第2位の都城市と第3位の清武町は、高速道路等の社会資本整備 を背景に順調に伸びており、特に清武町は宮崎サンテクノポリス地域指定(S59)などの成果によって、電気電子部品関連企業が進出し大きく躍進するなど、産業の発展が著しい。

宮崎県の工業に関する動向



- ・九州横断自動車道延岡線沿線地域の 主要経済指標について見ると、右図に 示すとおり、延岡市が製造品出荷額で、 県内の人口シェアを大きく上回って いる。
- ・一方、北方町以西の沿線町は、林野に 囲まれていることから、面積は広いが、 県内の人口シェアを農業産出額がわ ずかに上回っている程度である。

九州横断自動車道延岡線沿線市町の主要指標

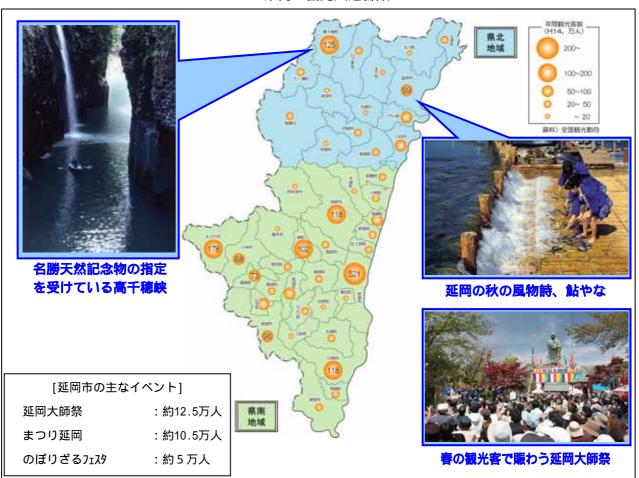


北方町以西は、北方,日之影,高千穂,五ヶ瀬町の4町を示す。 資料:「国勢調査」、「宮崎県の推計人口」、「商業統計」、「工業統計」、 「生産農業所得統計」

4)観光入込客の推移

・宮崎県では、6市町村が年間観光客100万人以上であり、県北地域では、高千穂町が県内 第3位(125万人)、延岡市が第7位(99万人)となっている。

県内の観光入込客数



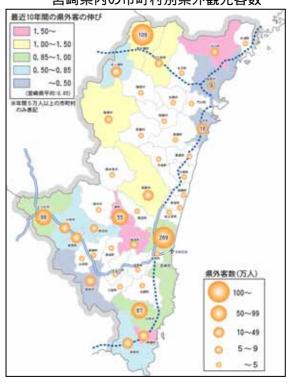
- ・宮崎県内の観光入込客数の推移を見ると、宮 崎県,県北,県内地域ともに、ほぼ同様の伸 びを示している中で、高千穂町が近年高い伸 びを示しているのに対し、延岡市は伸び悩ん でいる。
- ・また、延岡市は、他の県内主要観光地に比べ て、県外客が少ない。

最近10年の観光入込客数の伸び(H14)



資料:「宮崎県観光動向調査」 道路 1-9

宮崎県内の市町村別県外観光客数



5)医療体制

救急医療

- ・北方延岡道路を含む九州横断自動車道延岡線沿線地域は、「宮崎県北部二次医療圏」と位置づけられ、医療体制の充実を図っているが、救急医療については、延岡市を中心とした北方町,北浦町,北川町で延岡消防本部が、患者の救急搬送業務を行っている。
- ・一方、日之影町以西では、各役場が患者搬送を行っている。
- ・自市町内での病院では対応が困難な高次医療圏への搬送が生じた場合に、圏域内の三次医療 施設は県立延岡病院のみである。

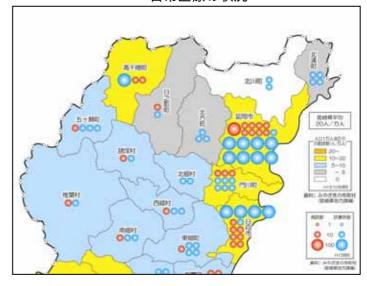


宮崎県北部二次医療圏の救急搬送

日常医療

- ・人口1万人当たりの医師数や病院 数等の日常医療面から見ても、北 方町以西のサービス水準は低い。
- ・延岡市周辺の町村は、日常的な医療の面でも延岡市に依存している ことがうかがえる。

日常医療の状況



6)道路整備状況

<関連道路の整備状況>

・一般国道10号 延岡道路(L=20.6km)・・・・H6事業化【直轄】,

H17年4月23日 2工区(7.8km)暫定供用(2/4)

・その他

延岡インター線(L=3.0km)・・H17年4月23日暫定供用(2/4)【宮崎県】 延岡南道路(L=3.7km)・・・H2年2月21日暫定供用(2/4)【道路公団】 九州横断自動車道延岡線

御船~矢部(L=23km)・・・H10施行命令【道路公団】, H15新直轄方式 東九州自動車道

蒲江~北川 (L=26km)・・・H11整備計画【道路公団】, H15新直轄方式門川~都農 (L=34km)・・・H10施工命令【道路公団】

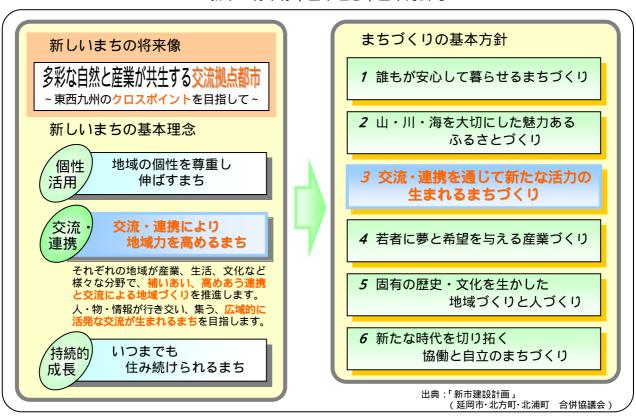


道路 1 - 11

7) 市町村合併の動向

- 北方延岡道路を含む九州横断自動車道延岡線沿線の延岡市,北方町と北浦町は、地域分権 の推進や高齢化への対応、更には効率的な行政運営等を目的として、2006年2月20日 付で合併を予定している。
- ・新市のまちづくりの今後の方向性には、将来像として「交流拠点都市」の形成を、また、 基本理念として「地域間の交流と連携」により補いあい、高めあう地域づくりを目指して おり、合併を契機として新たなまちづくりを進めるにあたって、特に重点的に取り組む施 策として、北方延岡道路を含む九州横断自動車道延岡線の早期整備を掲げている。

新市の将来像,基本理念,基本方針等



新市の重点的な取り組み

施策抽出の視点

- ・新市の一体性を確立
- ・新市の均衡ある発展
- ・住民の強い要望

(1)道路ネットワークの形成

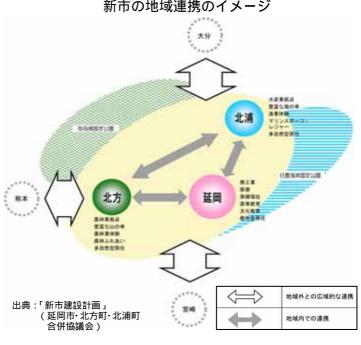
- 東九州自動車道、九州横断自動車道延岡線 の早期整備の促進
- ・延岡道路、北方延岡道路、延岡インター線 の早期整備の促進
- ・ 国道10号、218号、388号の整備改良の 促谁
- ・主要地方道、一般県道の整備促進
- ・生活道路整備 など

(2)情報ネットワークの構築

- 高速情報通信基盤の整備
- · 地域情報化推進事業

出典:「新市建設計画」 (延岡市·北方町·北浦町 合併協議会)

新市の地域連携のイメージ



(2)事業の効果及び必要性

効果 - 1:災害時等における広域交通の信頼性確保

北方延岡道路と並行する国道218号の通行止状況等

2 + H 17 9

北方町

国道218号被災時においても、代替ルートとなり、物流・経済活動を確保する信頼性 の高い道路として地域に寄与します。

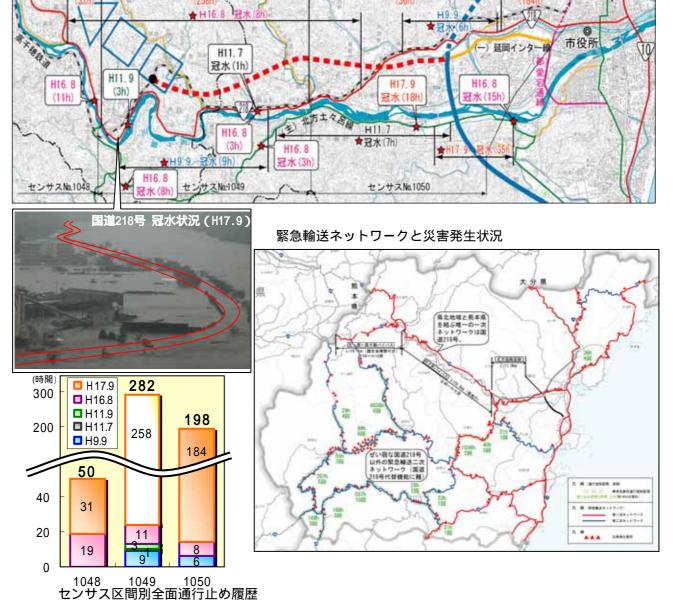
県北地域と熊本方面を結ぶ唯一の緊急輸送道路 1 次ネットワークとしての十分な機能確保が期待できる。

- ・北方延岡道路と並行する国道218号は、下図に示すとおり、急峻な地形から集まる雨水が 合流する五ヶ瀬川沿いの限られた低地を走行する路線であるため、台風や集中豪雨等によ り度々、冠水等で通行止めが発生している。
- ・国道218号(五ヶ瀬~延岡市街地間)の中で、北方延岡道路と並行する区間は、その他の 県道等による代替機能も更に脆弱な環境であることから、信頼性の高い道路整備が必要で ある。

冠水(北方町蔵田~延岡市

延岡市

★全止被災箇所(規制時間)



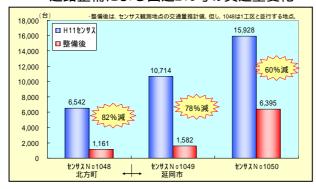
効果 - 2:走行環境の改善

規格の高い道路整備により、北方町~延岡市間の走行環境の改善が期待できる。 延岡道路や(県)延岡インター線等と一体となったネットワーク整備は市街地の 交通混雑の緩和や、走行環境の改善による走行時間の削減、地球温暖化の原因で あるCO₂排出量の削減等の効果をもたらすことが期待できる。

・九州の東西を結ぶ幹線道路である国道218号の交通量は増加傾向にあるが、北方延岡道路が整備されると、現道区間の交通量は減少し、速度水準の高い区間走行が可能となることにより、走行時間が70万人時間/年(約13%)の軽減が予測される。



道路整備による国道218号の交通量変化



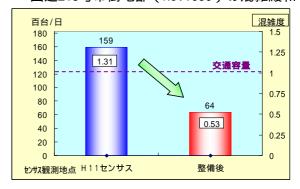
二酸化炭素の排出削減量()

CO₂排出量2,189 t-CO₂/年削減予測

約207haの森林の年間吸収量に相当 (延岡市植物園8.7haの24倍の面積)

当該事業の整備有無別に交通量推計を行い、影響がある路線の交通量・旅行速度より C O 2 排出削減量について試算。

国道218号市街地部(No.1050)の混雑緩和



国道218号センサス交通量の推移(12h)

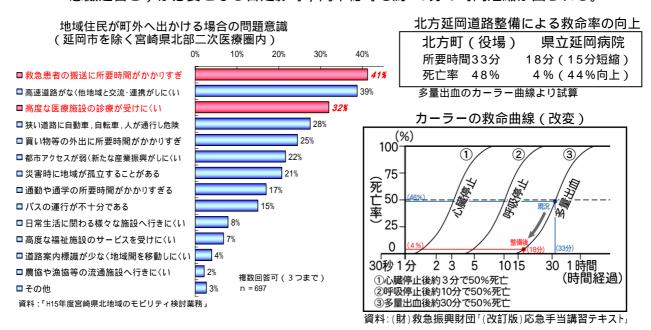


効果 - 3:安全で安心できる暮らしの確保

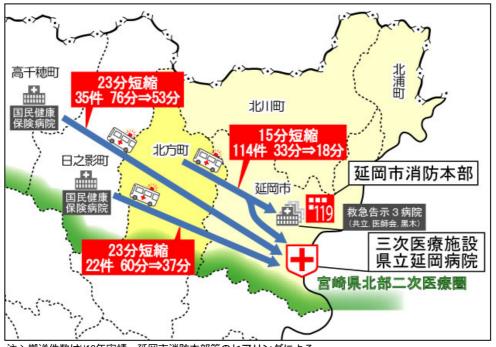
速達性の確保により、高度医療施設への早急な搬送が期待でき、救命率の向上など住民の安心・安全が確保される。

走行性の向上により、揺れや振動も押えられ、患者の安静な搬送が期待できる。

- ・延岡市を除く県北部二次医療圏の地方住民は、町外へ出かける行為の問題点の第1位に、救 急医療搬送をあげており、高度な医療施設への診療が受けにくいことも問題となっている。
- ・自町に救急病院がない北方町の場合は、整備により約15分の時間短縮が図られる。
- ・また、高次医療が必要なため、県北唯一の三次医療施設である「県立延岡病院」に転送(救 急搬送含む)が必要となる日之影町,高千穂町も約23分の時間短縮が図られる。



北方町以西の県北地域からの搬送状況と効果



注)搬送件数はH16年実績、延岡市消防本部等のヒアリングによる。 所要時間は、現況 将来(北方延岡道路整備時)

効果 - 4:地域開発の支援

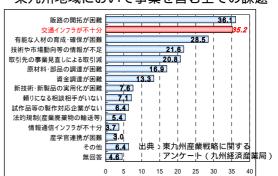
延岡市の高速ネットワークを活かした、物流拠点地区形成に大きく貢献する。 企業立地及び企業活動の進展や地域の発展に寄与する。

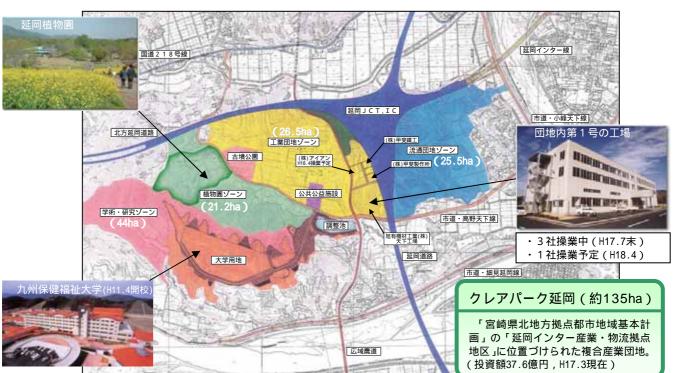
- ・延岡市周辺では中心市街地活性化を目指した都市内の再開発計画や、延岡JCT周辺部の 優れた交通アクセス性を活かした産業・物流拠点地区の開発が進められている。
- ・また、東九州地域の企業が新分野進出に取組む際も、交通インフラ整備が重要視されており、北方延岡道路の整備が企業活動の進展や地域産業の発展に寄与する。

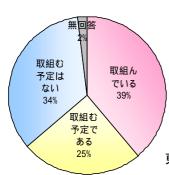
立地選定に対する企業の意向

26.3 市場への近接性 25.4 15.4 用地面積の確保 取引企業への近接性 13.4 労働力の確保 13.4 本社などへの近接性 国などの助成、協力 12.3 原材料入手時の利便性 インフラの充実 6.1 5.2 規制・基準の有無 住環境 4.4 学術研究機関などの存在 1.2 7.2 その他 不明 2.9 出典:平成13年度工業等立地意向調査

東九州地域において事業を営む上での課題







宮崎県北地域における新たな設備投資の動き

企業名	主要生産品	種類	投資額 (億円)
旭メディカル (延岡市)	人工腎臓用中空糸	新棟	110
旭化成マイクロシステム (延岡市)	半導体	増強	70
旭化成電子 (延岡市)	大型防塵保護膜 (LCD製造用)	新設,集約	26

「東九州軸産業戦略 (H16.5)」(東九州 軸産業戦略委員会) より

東九州地域における製品・技術の高度化や新分野進出の取り組み状況

効果 - 5:広域ネットワーク整備による広域交流支援

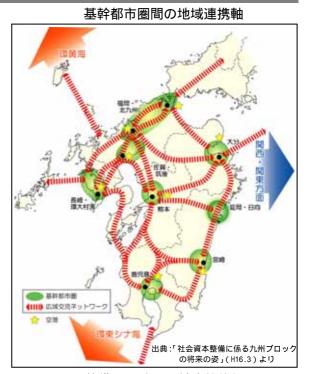
北方延岡道路を含む九州横断自動車道延岡線を整備することにより、延岡市から 人口集積の高い北部九州及び西九州の基幹都市への所要時間は大幅に短縮し、延 岡の産業・経済活動圏域の拡大や広域交流の活発化が期待できる。

- ・九州地域では、社会資本整備重点計画における 九州ブロックの重点方針に従い、九州の将来の 姿を取りまとめており、その中で、地域が自立 するとともに、九州全体が一体となって活力あ る地域を形成するためには、広域交流ネットワ ークの確立が必要としている。
- ・また、その具体な目標として基幹都市(8地域) 間の3時間圏形成を目指しており、5箇年以内 に実施すべき重点事業の一つに北方延岡道路 を掲げている。
- ・宮崎県北地域は高速道路が未発達であるため に社会資本整備の中で、とりわけ高速道路整 備へのニーズが高く、九州全体を大きく上回 っている。
- 北方延岡道路を含む九州横断自動車道延岡線 を整備することにより、基幹都市へ概ね3時間 以内となり、広域交流の活発化が期待できる。
- ・また、広域ネットワークが整備された場合、 東九州地域での生産及び需要の拡大による九 州全体に与える効果は、生産誘発額で約38 5億円雇用誘発で約16万人が試算されてい る。

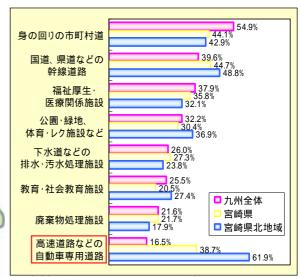


東九州地域での生産及び需要の拡大による 生産誘発額等の試算(国内需要のみ)

> 出典:「東九州軸産業戦略(H16.5)」 (東九州軸産業戦略委員会)



整備して欲しい社会的施設



九州の道路に関するアンケート調査(H16.10)より

九州横断自動車道延岡線整備による所要時間の変化

180 120 240 (分) 240 福岡市 160 240 佐賀市 150 320 長崎市 220 □現況 170 熊本市

90

□ 将来整備

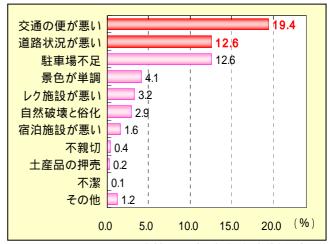
効果 - 6:広域観光の振興支援

九州横断自動車道延岡線が整備されると、「阿蘇」、「熊本市」等の九州有数の観光 地や都市部と延岡地域が2時間以内で結ばれる。

交通の便が悪く、県外観光客が少ない延岡市も、回遊性が向上することで、多く の県外観光客の来訪が期待できる。

- ・宮崎県は豊富な観光資源を有するもの の、高速交通網が未発達な地域である ことから、観光拠点間の連絡性が非常 に悪く、県外観光客の不満も、「交通の 便」や「道路状況」の悪さを指摘する 声が多い。
- ・特に延岡市は、高速交通網の空白地域 の中央に位置することから、他地域か らのアクセス性が悪く、県内の主要観 光地に比べて県外客の割合が低い。
- ・九州横断自動車道延岡線を整備するこ とにより日帰り可能な2時間圏域人口 は拡大する。

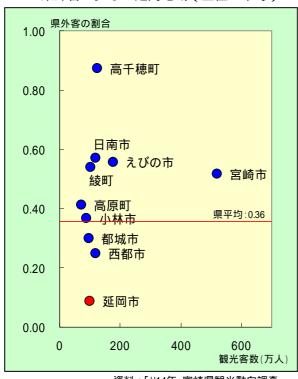
宮崎県の県外観光客が感じる「悪い印象」



資料:「H14年 宮崎県観光動向調査」

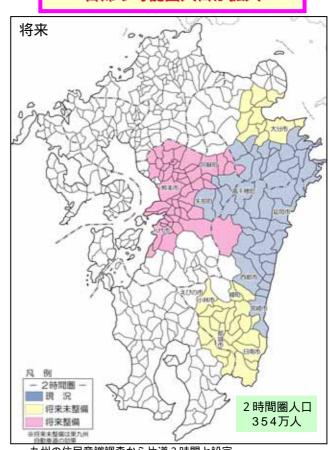
九州横断自動車道延岡線等(東九州自動車道含む)の 整備に伴う延岡市日帰り圏の拡大

県外客の少ない延岡地域(上位10市町)



資料:「H14年 宮崎県観光動向調査」

日帰り可能圏人口が拡大



九州の住民意識調査から片道2時間と設定 (これからの道づくりアンケート調査結果 H14.3より)

2-2 事業の投資効果(費用便益効果分析)

[全事業 B / C]

(1)事業の目的

事業箇所は、災害履歴の多い当該区間の走行性・信頼性を高め、延岡市街地部の交通混雑 を緩和するとともに、将来的には九州横断自動車道延岡線と一体なった広域ネットワークを 形成することにより、地域内外の交流活発化を支援し、宮崎県北地域の暮らしや産業振興を 支えることを目的とした自動車専用道路である。

(2)事業の投資効果

1)便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計	
基準年	平成17年度				
供用年	平成18年度				
初年便益	11億円	4 億円	1 億円	1 7 億円	
基準年における 現在価値(B)	684億円	156億円	62億円	902億円	

2)費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成17年度		
単純合計	405億円	123億円	528億円
基準年における 現在価値(C)	355億円	56億円	411億円

3)評価指標の算定結果

費用便益比	B / C = 2.2
-------	-------------

(注)上記の費用便益比については、平成25年度暫定供用後、概ね10年で完成供用したと仮定している。

「残事業B/C]

(1)事業の目的

事業箇所は、災害履歴の多い当該区間の走行性・信頼性を高め、延岡市街地部の交通混雑 を緩和するとともに、将来的には九州横断自動車道延岡線と一体なった広域ネットワークを 形成することにより、地域内外の交流活発化を支援し、宮崎県北地域の暮らしや産業振興を 支えることを目的とした自動車専用道路である。

(2)事業の投資効果

1)便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計	
基準年	平成17年度				
供用年	平成18年度				
初年便益	11億円	4 億円	1 億円	17億円	
基準年における 現在価値(B)	684億円	156億円	62億円	902億円	

2)費用

	事業費	維持管理費	合計	
基準年	平成17年度			
単純合計	269億円	123億円	392億円	
基準年における 現在価値(C)	210億円	56億円	267億円	

3)評価指標の算定結果

費用便益比	B / C = 3.4
-------	-------------

(注)上記の費用便益比については、平成25年度暫定供用後、概ね10年で完成供用したと仮定している。

2-3 事業の進捗状況

(1)事業の経緯

平成 6年度:環境影響評価(H6.8)

平成 6年度:都市計画決定(H6.10.6)

平成 8年度:事業着手 平成11年度:用地着手 平成13年度:工事着手

平成 1 7 年度: 暫定 2 車線供用予定(3 工区 L = 2 . 1 km) 平成 1 9 年度: 暫定 2 車線供用予定(2 工区 L = 6 . 4 km)

(2)事業費の進捗状況

(単位:億円)

	全体事業費	H16年度末進捗	進捗率
事業費	4 0 5	7 9	2 0 %
うち用地補償費	2 9	1 7	5 9 %

3. 事業進捗の見込み

(1)今後の見通し(供用予定等)

舞野~延岡JCT間(L=2.1km)の進捗は9割をこえており、さらに、北方に~舞野間(L=6.4km)についても、3割を超える進捗で、それぞれ平成17年度供用及び平成19年度供用を目標に事業の推進を図っている。

北方町蔵田~北方IC間(L=2.5km)については、都市計画決定の調整を図っており、引き続き早期の供用を目指し事業を推進していく。

(2)地域の協力体制

関係機関との協力体制も確立しており、円滑な事業執行が可能である。

・期成会等

名称	会長	主な構成メンバー	活動内容
九州横断自動車道延岡 線促進期成会	宮崎県知事	宮崎·熊本両県議員他	北方延岡道路を含む九州横断自動車道 延岡線(熊本・御船〜延岡)の建設促進に ついて機会ある事に国及び関係機関に対 して積極的な要望活動を実施 H16.9 地方大会 H16.10 中央大会
九州横断自動車道延岡線建設促進沿線議会協議会	熊本市議会議長	熊本市、矢部町、清和村、蘇陽町、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、延岡市、日向市、門川町、北方町、北川町、北浦町、日之影町、高千穂町、五ヶ瀬町における市町村議会議員	北方延岡道路を含む九州横断自動車道延岡線(熊本・御船〜延岡)の建設促進について機会ある事に国及び関係機関に対して積極的な要望活動を実施 H16.8 九州地方整備局・本省要望 H17.3 本省要望
九州横断自動車道延岡 線建設促進期成会	日之影町長	延岡市、日向市、門川町、東郷町、南郷村、西郷村、北郷村、北方町、北川町、北浦町、諸塚村、椎葉村、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町における市町村長及び議会議長	北方延岡道路を含む九州横断自動車道 延岡線の整備促進について機会ある事に 国及び関係機関に対して積極的な要望活 動を実施 H16.5 九州地方整備局・本省要望 H16.9 本省要望 H17.1 本省要望 H17.3 本省要望

名称	会長	主な構成メンバー	活動内容
九州横断自動車道延岡 線建設促進沿線議会期 成会	延岡市議会議 長	延岡市、日向市、門川町、北方町、北川町、北浦町、日之影町、高千穂町、五ヶ瀬町における市町村議会議員	北方延岡道路を含む九州横断自動車道 延岡線の整備促進について機会ある事に 国及び関係機関に対して積極的な要望活 動を実施 H16.9 本省要望 H17.1 本省要望 H17.3 本省要望
九州横断自動車道延岡線建設促進民間協議会		船町、高千穂町・蘇陽町・北方町・清和村・甲佐町・益城町・嘉島町・門川町・日之 影町・五ヶ瀬町商工会、延岡・熊本・日向	北方延岡道路を含む九州横断自動車道 延岡線の整備促進について機会ある事に 国及び関係機関に対して積極的な要望活 動を実施 H16.9 本省要望 H17.1 本省要望 H17.3 本省要望
延岡道路·北方延岡道 路建設促進期成会	延岡商工会議 所会頭	連絡協議会、(社)延岡青年会議所、北方町商工会、北川町自治公民館連絡協議会、北浦漁業協同組合、神話トライネット、延岡鐵工団地協同組合、延岡地区建設業協会、旭化成(株)、旭有機材工業(株)、センコー(株)延岡女性会議21、協	延岡道路、北方延岡道路の建設促進に ついて機会ある事に国及び関係機関に対 して積極的な要望活動を実施 H16.5 九州地方整備局·本省要望 H16.9 本省要望 H16.11 本省要望 H17.1 本省要望 H17.3 本省要望
神話トライネット	(社)日向青年 会議所理事長	(社)延岡·日向·西都青年会議所、宮崎県商工会連合会青年部、日向·高鍋商工会議所、門川町·東郷町·北浦町·北川町·北方町·新富町·三財·西米良村·木城町·川南町·都農町·南郷村·北郷村·西郷村·諸塚村·椎葉村商工会	
道づくりを考える延岡女性の会	井上 清美	崎建築士会延岡支部女性委員会、宮崎	東九州自動車道、九州横断自動車道延 岡線及び延岡道路・北方延岡道路の建設 促進について機会ある事に国及び関係機 関に対して積極的な要望活動を実施 H16.12 九州地方整備局要望 H17.1 本省要望
道づくりを考える北方女性の会	志賀 朋子	商工会女性部・JA女性部北方支部・母子 寡婦福祉協議会・地域婦人連絡協議会・ 北方町生活研究会・干支キラリの会	九州横断自動車道延岡線及び北方延岡 道路、東九州自動車道の建設促進につ いて機会ある事に国及び関係機関に対し て積極的な要望活動を実施 H16.12 九州地方整備局要望 H17.1 本省要望
日之影町の道づくりを考える女性の会		自治公民館女性部・商工会女性部・JA女性部日之影支部・麦つつじの会	道路、東九州自動車道の建設促進について機会ある事に国及び関係機関に対して積極的な要望活動を実施 H16.12 九州地方整備局要望
高千穂町道づくり女性の会	後藤サエ子	公民館女性連絡協議会·商工会女性部· JA女性部高千穂支部	九州横断自動車道延岡線及び北方延岡 道路、東九州自動車道の建設促進につ いて機会ある事に国及び関係機関に対し て積極的な要望活動を実施 H17.7 発足

・協力体制

組織名	業務内容
延岡市役所都市建設部高速道対策課	地元対応及び地域情報窓口
北方町役場土木課	地元対応及び地域情報窓口



蘇陽町総合行政センタ

「ガンバロー」と拳を突き上げる沿線17市町村の議員ら

中央へ届けるため、要望活

成十三年(二〇〇一年) 線◆熊本県御船町を起点 や土質などの調査中。平 公団が矢部での試験工事 うち、御船矢部間(三十 市に至る九十五さ。この に九州山地を横断し延岡 で新直轄方式での施工が 三き)は昨年末の国幹番 ◆九州横断自動車延岡 月、初の着工区間と 委託された道路 間が十七年度中、延岡市 ・ICまでの二・一*区 ネル西側坑口と現道の国 は五割を超えた。 号北方延岡道路」(北方町 八・五き)の用地買収率 舞野町—北方—C区間 道218号を結ぶJCT に開通予定。この区間(魔田─延岡JCT・IC (六・四*) は十九年度 一日に貫通した高野トン 、十一き) は、今月十

市町村、宮崎側九市町村の議会で力を結集し、同線の早期開通を実現することを決議した。 蘇陽町の町総合行政センターであった。両県の沿線十七市町村の議員、国会議員や首長、各県議会関係者ら三百五十人が参加。熊本側八九州横断自動車道延岡線建設促進沿線議会協議会(会長=落水漕弘・熊本市議会議長)の総会・総決起大会が二十一日、熊本県阿蘇郡

年、東西九州を連結し、九続けてきた。協議会は一昨 織して国などへ要望活動をは、それぞれの期成会を組 の統一組織として立ち上げを図るため、両県の期成会 た。沿線住民百万人の声を これまで両県の沿線議会 た。が、多くの問題も抱え い中での決起大会となっ 矢部間が新直轄方式での工 水会長が「昨年末、御船ー 言活動を計画している。 東京で建設促進のための提 動を展開しており、今年は | ており、国の動向をしっか 事決定を受け、今回は心強 公里でいる。 決起大会では、初めに落 福岡市や

州の一体的な均衡ある発展

一ご覧のありさま。(高速道 |江藤拓代議士は「九州の西 一り見極めたいとあいさつ。 側は新幹線の時代なのに、 網整備の必要性を訴える来 資祝辞が続いた。このうち、 揚のための循環型高速道路 東側は高速道路さえもない 続いて、九州の一体的浮 代読した。

一に、宮崎県側の沿線市町村一 するまで頑張りたい」。最後 もあり、地方議会が心一つ い。両県民の大きな悲願で が、いまだ地域格差が大き な成果を得ることになった に力を結集して、全線開通 てきたものが、極めて大き 長は、「われわれが叫び求め 宮崎県議会の米良政美護

と安藤知事のメッセージを Cの早期看手)の大会決議 チェンジーー延岡JCTー 進(①北方IC=インター 8号北方延岡道路の整備促 ジャンクション―間の早期 備計画の策定) 「国道? 1 備②矢部一延岡間の早期整 間・御船ー矢部間の早期整 線の整備促進(①新廈轄区 完成②北方町蔵田―北方Ⅰ と「九州横断自動車道延岡

はちまき姿で、「ガンバロと赤色で配された真っ白な とた。 期完成への熱意をアピー 気勢を上げ、建設促進や早 動車道延岡線早期整備をし を全会一致で採択。 ー」と参を三回突き上げて 参加者全員が、「九州横断自

として、力を合わせて大き からない。要求できる権利 崎県の鈴木和俊土木部長 な声を上げていきたい」。宮 ていない人間の気持ちは分 民が安心して暮らすために 替え道路などとして、 は「九州横断自動車道は救 湿医療の搬送や災害時の代

蘇陽町で大会

丸となった活動は大きな原 必要不可欠。県境を越え一 な立場で早期整備、

動力として期待している」 地方負担の軽減を図るこ 方の意見を十分に反映し、 議長が朗読した「新直轄方 長が、「県境を越えて広域的 を代表して桜井哲雄延岡市 式の施行に当たっては、 頑張りましょうと結んだ。 成を強く訴えなければなら ない。ともに力を合わせて 続いて、同協議会副会長 延岡市議会の甲斐勝吉

建設促進地方大会が二日、

九州横断自動車道延岡線

延岡間は、まだ基本計画に 区間に選定された。 矢部―

備を」と訴えた。

重要の路線。一日も早い整

建設促進地方大会

線自治体関係者や住民ら約 かれ、宮崎、熊本両県の沿 門川町総合文化会館で開

線建設促進協議会などの主

―8号線北方延岡道路とし **C開通を予定している。**

延岡市を結ぶ九十五古の

催者を代表してあいさつ。

大会では、安藤知事が主

延岡線は、

熊本県御船町

ハ百人が出席した。延岡

的な高速交通網整備の重要性を女性自ら考え、豊かな郷土の発展に寄与するこ とが目的。町内の商工業、農業、消費生活関係など六団体が入会し、会長に商 一会女性部部長の志賀朋子さん (早日渡) が選ばれた。 北方町に「道づくりを考える北方女性の会」が発足した。地域を越えた一体

に参加した志賀さんが、大 りを考える女性のつどい」 分の女性の活動の様子を報 度に、舞野―北方間は同十 延岡―舞野間は平成十七年 道として整備されており、 横断道の北方―矢部区間は 九年度に開通予定。しかし

名称、規約、役員を決めた。 北方―延岡間では、九州 その後議事に移り、

ている。 基本計画のまま据え置かれ

延岡道路の早期完成と横断 北方女性の会では、

の視点から道づくりの必要

道づくりを考える北方女性の会の設立総会

業就業改善センターであ 設立総会はこのほど町農 黒田一芳町長は「女性

性を考え、ご提言をいただ たい」とあいさつ。 佐藤久男・土木課長が結

県であった「大分の道づく」となる北方延岡道路が、国成の趣旨を説明。前週大分|横断自動車道延岡線の一部

月、新直轄方式による事業 部間の二十三きは昨年十二 計画。熊本県内の御船ー矢 州全体の浮揚に寄与する最 県の物流拠点を連結し、 九 「延岡線は、 熊本、 宮崎両 う」と三唱して気勢をあげ きをしめ、

延岡線を「作ろ

早期整備訴え気勢

九州横断道延岡線

*は二〇〇七年度、国道2 インターチェンジ間六・四 ャンクション―舞野間二・ とどまっているが、延岡ジ きは来年度、舞野―北方 択。最後に、参加者全員が、 盛り込んだ大会決議を採 延岡道路の整備促進などを 「建設促進」と書いた鉢巻 延岡線の早期整備や北方

延岡線「作ろう」 あげる大会参加者 を三唱し、気勢を

> 合わせて東九州自動車道早 道の整備計画への格上げ、

北方町

支キラリの会会長 婦人連協会長)林田葉子(王 ▽副会長―川並初子(地域 【役員】会長=志賀朋子

期完成を目指し、学習会や

を行う予定。 加、中央への要望活動など 見学会、総決起大会への参 【所属団体】 商工会女性

早期完成求める

東京で促進大会

九州横断道の

会、干支キラリの会 婦人連絡協議会、生活研究 母子寡婦福祉協議会、地域 JA女性部北方支部、

宮崎日日新聞 平成16年10月16日

願いしたい」とあいさ 路公団の一層の支援をお む。国会議員、政府、 合わせて全力で取り組

の事業推進、基本計画区 御船-矢部 (二十三十) 延岡道路の早期整備など 間の矢部一延岡(七十) 拍手で承認した。 を盛り込んだ大会決議を 定、将来この路線と一体 計)の早期整備計画策 Cなる国道218号北方 この後、新直轄区間の

致で承認した。 延岡市と熊本県御船町

災害に強い道路、 恕知事が一相次ぐ台風で 進協議会会長の安藤忠 予想以上の被害が出て 設促進中央大会は十五 を結ぶ九州横断自動車道 **香ら約百人が出席。早期** 議員、国土交通省の担当 関係者、地元選出の国会 った。宮崎、熊本両県の ャピトル東急ホテルであ 延岡線(九十五七)の建 元成を求める決議を満場 主催の同延岡線建設促 東京都千代田区のキ 、高速道

早期整備に向け両県力を

道

の重要性をあらためて

認識している。本路線の

町の一道づくりを考える女 今年にかけて相次いで発足 網の早期整備に女性パワー 性の会」が延岡市で初めて 県北各地で活発化してい の結集を申し合わせた。 の交流会を開き、高速交通 北方、北川、北浦、 る。二十一日には、延岡市、 を訴えようという動きが、 女性団体が平成十四年から **| 全の会は、一市四町の** 、日之影

た の会員ら約百人が参加し した。延岡女性の会(井上 清美会長)が呼び掛けて開 いた交流会には、それぞれ

井上会長は、「同じ目的を

X性の視点から 道路整備

呼び掛け、来賓で出席した 発揮できる」と会の連携を ことでより大きなパワーを 持つ人が結集し、行動する 雄延岡市長は「生活に根ざ 河川国道事務所長や桜井哲 大塚法晴・国土交通省延岡

した女性の感性はインパクー 発足を歓迎した。 できた」と相次ぐ女性の会 トがある。心強い応援団が

江町道づくりを考える女性 県蒲江町の富高かをる・蒲 の会会長は、「国への陳情 また、基調講話した大分

延岡

で交流会

道づくりについて活発に意見を交わす女性の会会員 (21日・延岡市社会教育センター)

通時間の短縮、

さらに、「高速道路があれ

特産品の市場拡大や流

どの際、高速道路がないた 果がある」と強調し「未来 りに高速道は必要不可欠と ど、安全で安心なまちづく 害時の代替道路として高速 かったこともある。命を守 めに救急搬送が間に合わな 織を固めてほしい」とアド いう意見が相次いだ。 道の必要性を痛感した」な 要」「台風23号で町が孤立 るためにも高速道路は必 バイスした。 力を合わせてしっかりと組 の夢や希望を持ち、女性が 「異常分娩(ぶんべん)な この後の意見交換では、 、とても不安だった。災 女性が行くのが最も効 するという。 九州地方整備局などに提言

された。 観光農園として開放し、 が進めば、未耕作の田畑を 化に寄せる期待や「高齢化 がる」など地域経済の活性 観光客の入り込み増につな は、来月三日、国土交通省 せて頑張る」という交流会 る道づくり、魅力あるまち る」などのアイデアも提案 づくりを目指して力を合わ 会から人を呼ぶことができ ピールを採択、「ガンバ 引き続き、「真に求めてい ルやこの日出された意見 」と気勢を上げた。アピ 都

読売新聞 平成17年4月10日

、北方町、北浦町の、現 在の 延 岡

地市、

願の高速交通網整備の第一歩 となり、
県北にとっては、 将来、東九州自動車道と一体 カバーがかけられた道路標識 開始する国道10号延岡道路。 延岡市 北浦町 23日に一部が供用を 北方町 延岡市 悲

しいアスファルトの路面、 まばゆいばかりに光る真新

県北最大の延岡市が、大きく

発展する展望が開ける。

神話トライネット(東九州

予定。高速交通網が整えば、 ンジ)も今年度中に供用開始 岡市舞野―延岡インターチェ

て」。北方延岡道路の一部(延 州のクロスポイントを目指し 生する交流拠点都市~東西九

像は「多彩な自然と産業が共

合併で描く新しい街の将来

自動車道民間推進協議会)

の

***** 3

「交流拠点都市」 を 指 目 す

積 議員数 面 延岡市町北浦町 計 12万2364 4754 4410 13万1528 283 200 103 588 .82 .7 .53 30 14 14 58

人口は3月1日現在。 面積は平方キ・な。 延岡市議は現在欠員1だが、 合併前に補欠選挙がある。

■県の見方■ 市町村合併推進要綱で は、新市を「東九州、 中九州東西軸の結節地 域」と位置づけている。 さらに将来の展望として、延岡市の工業、北 方、北浦両町の農林水 産業などを生かした新 産業の創出や、競争力 の強化を挙げている。 また、周辺に山間部の 過疎地が多いことを踏 まえ、「新出けなる」 もに、県北地域発展の 大きな受け皿になって (村社秀継地 ほしい」 域生活部長) との声も 聞かれる。

都市としての基盤整備 に不可欠だ(延岡市伊

路。高速交通網は、拠点 供用開始を待つ延岡道 県北で一層役割を高め存在感 分散型の県。合併することで、 ~6万人前後の6市と、多極 万人程度の延岡、都城市、2 期待する。さらに、「宮崎県 々呂町)は「合併が、高速道 延岡市が人、物の拠点として、 は、人口31万人の宮崎市、12 建設促進の弾みになれば」と 柳田泰宏顧問(5)(延岡市土 がアップするとみることが可 る北方町が加わる。産業や歴 た北浦町、農林業に力を入れ も併せ持つ延岡。ここに、水 史、文化など幅広い分野で都 が自慢の観光資源にも恵まれ を中心とする工業都市の一面 市の魅力が一体化し、求心力 産業が盛んで、美しい海岸線 豊かな自然があり、旭化成 ためには、編入される旧?町 併してよかった」といわれる

を増すことができる」と話す。 見をふまえ、旧両町に10年間、 ぬぐい去れない。こうした意 に、中心部から離れた地域で う住民投票が実施されたよう は、過疎化が進むとの懸念が しかし、北浦町で是非を問 を傾けることが不可欠だ。 の住民の意見に、じっくり

住民の意見を吸い上げる「地 域自治区」を設置する。 一合

ったが、自立の道を歩むこと して法定協議会に後から加わ 民グループが、自立を決めた を提出。町を二分する激しい 揺れている。合併を求める住 コール)の署名―688人分 盛武義美町長の解職請求 にした北川町は、 今も賛否に 方、1市3町の枠組みと Û

備

くなってからでは、 は困難な見通しだ。 争いになっている。 ても、特例法の優遇措置がな 町が、新たに合併を申し出 ・受け入れ

められるのは当然だ。 行財政改革の推進が一段と求 況が好転するものでもなく、 億円が起債できるが、財政状 また、合併特例債約225

耳

道路 1 - 26

夕刊デイリー新聞 平成17年7月16日



||遠道路網の早期整備に向け「ガンバロー」を三唱

9る参加者(15日午後、延岡総合文化センター)

忠怒知事は今月二十一日に ない」と決意を表明。安藤 に前進しているが、全線開 を代表して、東九州自動車 **適建設促進宮崎県央北部期** 長が「両路線の整備は着実 成会会長の桜井哲雄延岡市 主催する道路関係七団体 しており心配はいらない。 で
県が負担する
予算は確保 ことから「新直轄方式区間 一日も早い着手、完成を目

も早く完成させ、ネットワ の吉川長子会長が「遅れて くりを考える都農女性の会 いる地域の高速道路を一日 今年三月に発足した道づ

指したい」と述べた。

五ケ瀬町で花き栽培に取

間の事業着手式が行われる東九州自動車道北川―県境 一るかのような報道がなされ 特定財源が一般財源化され

ているが、納得できない」 の長田慎司さんは「道路網」の必要性を訴えた。 り組むSAP会議事務局長

九州横断自動車道延岡線・沿線の商工会議所、商工会

に、鮮度を保ったまま届け消費者に農産物を早く安全 や地域活性化につながる。 が活発化し、後継者の元気 が整備されることで、活動

東九州自動車道、九州横断自動車道延岡線の建設促進総決起大会は十五日午後、延岡総合文化センターで

不可欠」などと、高速道路 るためには高速道路整備は して気勢を上げる。 総会には各構成団体の代

超え、一層の運動展開を図 緊急な整備が必要。県境を 災害時の代替ルートとして 車道延岡線は、救急医療: 商工会長が「九州横断自動 を務めた橋本晴男・矢部町 表者が出席、前年度の会長 岡

頭を選出した。 長に清本英男延岡商議所会 業計画を決めた。また、会 設促進大会を開くなどの事 十一月下旬に宮崎県側で建 促進大会は宮崎、熊本県

また、将来、延岡線の一部 Cまでの六・四*が十九年 となる北方延岡道路の延岡 度中に開通する予定。 ・一きが今年度中、北方ー JCT・IC―舞野町間一

協議会は十四日、延岡商工 会議所で通常総会を開き、 などでつくる建設促進民間 ろう」と呼び掛けた。 延岡線は熊本県御船町と

五億円の予算がつくなど近 式で整備され、今年度は十 間二十三%は国の新直轄方 *。このうち、御船―矢部 延岡市を結ぶ延長九十五 く本格的な工事が始まる。

側で交互に開いており、整 の早期整備計画策定を目指 の早期整備、矢部一延岡間 備計画区間の御船ー矢部間

道路 1 - 27

4.コスト縮減や代替案立案等の可能性

(1)コスト縮減の対応

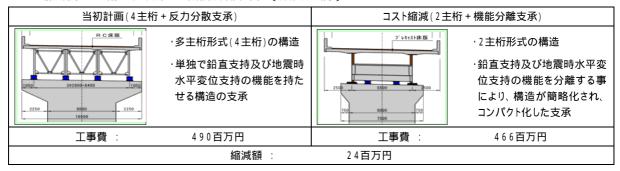
事業実施にあたっては、新技術・新工法の積極的活用、建設副産物対策により、着実なコスト縮減を図るとともに、事業の時間的コストの低減に向け、計画的・重点的な整備により効率性の向上を図る。

(具体的な取組状況)

軽量盛土材(FCB工法)の採用による橋長の縮小、主桁の少数化、機能分離支承、インターロッキング配筋式橋脚、プレキャストPC床版、耐候性鋼材の併用等の新技術の活用等によるコスト縮減 【コスト縮減例:軽量盛土材(FCB工法)の採用による橋梁延長の縮小(岡元橋)】



【コスト縮減例: 主桁の少数化+機能分離支承(細見川橋)】



【コスト縮減例:インターロッキング配筋式橋脚(細見川橋)】

		元八11同 刀		
当初計画(矩形橋脚)	コスト縮減(インターロッキング配筋式橋脚)		
8.500 sop 100-6.000 mo	・矩形帯鉄筋と中間帯鉄筋の 組み合わせによる配筋構造 (従来構造)	\$1.000 \$1.000 \$1.000 \$1.000 \$1.000	・円形帯鉄筋を部分的に重ね 合わせることによって横拘束 筋とし、帯鉄筋量を低減させ る配筋構造	
工事費 :	200百万円	工事費 :	186百万円	
	縮減額 :	14百万円		

(施策別コスト縮減)

コスト縮減施策	コスト縮減額(百万円)	コスト縮減率(%)
軽量盛土材(FCB工法)の採用による橋長の縮小	6 2	10.8
主桁の少数化(4主桁 2主桁)	1 1	2 . 4
機能分離支承	1 3	33.3
インターロッキング配筋式橋脚	1 4	7.0
プレキャストPC床版	2 2	29.3
耐候性鋼材の併用	1 5 1	24.4
建設発生土の有効利用注1	6 3 8	48.3
コスト縮減額	9 1 1	2.2 注2

注1:北方延岡道路の残事業の改良工事分は、現在検討中であるため含めていない。

注2:全体事業費405億円に対する縮減割合。

(2)代替案等の可能性

北方延岡道路は、一般国道10号延岡道路(一部延岡JCT~延岡南IC間7.8km暫定2車線供用済)と一体となって高速交通ネットワークを形成する道路で、当該地域の地形条件、周辺地域からの利便性、周辺土地利用との整合、環境への影響など総合的に勘案し、最適ルートとして決定したものである。

現在、北方IC~延岡IC間については工事促進、用地取得等、事業の最盛期を迎えており、現計画で早期供用に向けて事業を推進することが最適である。

5. 対応方針(原案)

「事業継続]

一般国道218号北方延岡道路は、事業を継続する。

このうち、舞野~延岡JCT間2.1kmは平成17年度の暫定2車線供用を目指す。さらに 北方IC~舞野間6.4kmは平成19年度の暫定2車線供用を目指す。北方町蔵田~北方IC 2.5kmについては、引き続き早期の供用に向け、事業を推進する。

4 車線化(完成)については、暫定供用後の交通状況を勘案しながら実施時期を検討する。

巻末資料 (客観的評価指標)

事業の効果や必要性を評価するための指標【北方延岡道路】

政策	 策目標	指標
大項目	中項目	1日 1示
1 . 活力	円滑な モビリティの 確保	並行区間等の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率 ・渋滞損失時間 : 50万人・時間/年 ・渋滞損失削減率 : 53%削減
		並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される
		並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たな バス路線が期待できる
		新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる
		第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる
	物流効率化	特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる
	の支援	農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる
	都市の再生	都市再生プロジェクトを支援する事業である
		三大都市圏の環状道路を形成する
		市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり
	国土・地域	当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する
	ネットワーク の構築	当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する
		日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる
個性ある		拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する
	地域の形成	IC等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する
		新規整備の公共公益施設へ直結する道路である
2.暮らし	安全で 安心できる くらしの確保	三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる
3 . 安全	安全な生活 環境の確保	並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少 により当該区間の安全性の向上が期待できる
	災害への備え	対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業 計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急 輸送道路」という)として位置づけあり
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する
		並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する
4 . 環境	地球環境の 保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 2,189t-CO2/年を抑制
	生活環境の	並行区間等における自動車からのNO2排出削減率
	改善・保全	並行区間等における自動車からのSPM排出削減率
		並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回る ことが期待される区間がある
		その他、環境や景観上の効果が期待される
5 . その他	他のプロジェクト との関係	他機関との連携プログラムに位置づけられている
	その他	その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BPの別
一般国道218号	北方延岡道路	L = 1 1 . 0 K m	二次改築	ВР

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
14,200	4(一部2)	九州整備局

費用

	改築費	維持修繕費	合 計
基準年		平成17年度	
単純合計	405億円	123億円	528億円
うち残事業分	269億円	123億円	392億円
基準年における 現在価値 (C)	355億円	56億円	411億円
うち残事業分	210億円	56億円	267億円

便 益

	走行時間 短縮便益	走行費用 交通事故 短縮便益 減少便益		合 計		
基 準 年		平成 1 7 年度				
供用年		平成18年度				
単年便益 (初年便益)	11億円	4億円	1億円	17億円		
基準年における 現在価値 (B)	684億円	156億円	62億円	902億円		
うち残事業分	684億円	156億円	62億円	902億円		

結 果

費用便益比(事業全体)	2.2
費用便益比(残事業)	3.4

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

様式 - 3

費用便益分析の条件

路線名	事	業名	延	長	事業種別	事業主体
国道218号	北方延岡道路	路(全事業)	L = 1 1	. 0 K m	二次改築	九州地方整備局

交通状況(推計時点 H42年)

トリップの平均像

「「ラククの干渉隊		整備なし(A)	整備あり(B)	A - B
総トリップ数 (OD表による交通量)	トリップ゜	12,660,461	12,660,461	0
平均トリップ長 (総走行台和÷総トリップ数)	k m	10.5	10.5	0.0
平均速度 (総走行台和÷総走行時間)	km/h	37.1	37.2	-0.1
平均走行時間 (総走行時間 ÷ 総リップ 数)	分	17.0	17.0	0.0
平均走行経費 (総走行経費÷総ハリップ数)	円/トリップ	199.0	198.8	0.2
平均事故件数 (総交通事故件数 ÷ 総トリップ数)	件/万トリップ			0.0

⁽注)総トリップ数は原則として、整備なしの場合と整備ありの場合で変化しない。

費用便益分析の条件

事業名:北方延岡道路

(2)

	項目	チェック	フ慖
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局) その他		
分析の基本的事項	分析対象期間 社会的割引率 基準年次	40年 4% 平成1	,
交通流の 推計時点	1時点のみ推計 複数時点での推計	(H 4	12)
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計 整備の有無のいずれかのみ推計	有	無
推計に用いた OD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法) パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法) その他((H11セン	ノサス)
開発交通量の 考慮	無 有 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台内	リップ / 日
配分交通量の 推計手法	Q - V式を用いた配分 転換率式を用いた配分 均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分) 簡易手法の場合 場合 小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ないその他(その他(
速度設定の 考え方	均的な走行状態を表現するため「加重平均速度」を用いた。 最終配分の速度 採用理由を記載		1日の平
	分析の基本的事項 交通計の 推計の状況 推計のよう 推計にのする で変素を表する。 一部である。 一述である。 一述でる。 一述である。 一述でする。 一述でする。 一述でする。 一述です。 一でで、 一でで、 一でで、 一でで、 一でで、 一でで、 一でで、 一でで、 一でで、 一でで、 一で	第出マニュアル (平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局) その他 分析の基本的事項 社会的割引率 基準年次 交通流の 推計時点 複数時点での推計 整備の有無それぞれで交通流を推計 整備の有無のいずれかのみ推計 道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法) パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法) その他() 無 有 看 場慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	算出マニュアル

(3)

			項目	チェック欄
		考慮しない		
		考慮する		
			面的に考慮	
	休日交通の		対象路線のみ考慮	
	影響	考慮する	採用した休日係数	() %
		場合のみ	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
	交通流推計の	平成15年8月	12日付け事務連絡に基づ(設定	
	時点以外の 便益の算定	その他)	
便		*************************************	マニュアルの値を使用	
益	車種別時間	独自に設定し		
画 の	価値原単位	算出根拠を添付		
算				
定		費用便益分析	マニュアルの値を使用	
ļ	車種別走行	独自に設定し		
	経費原単位	算出根拠を添付		
	交通事故減少	中央分離帯の	有無を考慮	
	便益算定		有無を考慮しない	
		考慮しない	13/11/2 3/12/3 3/11	
	時間短縮・費用減	考慮する		
	少·事故減少以外の 便益		拿出根拠を添付すること)	
	医鱼			
	その他			
		詳細事業計画	による値を採用	
	事業費	標準投資パタ	ーンを採用	
費		その他()	
用		費用便益分析	マニュアルの値を使用	
0	維持管理費	事務所等の実		
算		その他()	
定	雪寒費		は寒冷地域である	
	その他			
4 .	その他			
	上記のほか、B/C	の算定にあた	っての問題点があれば、記述。	
•				

費用の現在価値算定表

6年目

1工区暫定供用開始年次

8年目

9年目

10年目

1<u>1年目</u>

Н

Н

Н

Н

Н

Н

24

25

26

27

28

29

0.7599

0.7307

0.7026

0.6756

0.6496

0.6246

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

2.19

3.37

3.37

3.37

3.37

3.37

1.66

2.46

2.37

2.28

2.19

2.10 2.02

採用単価の根拠: 一般国道(直轄)

13.53

0.00

0.00

0.00

0.00

0.00

箇所名:一般国道218号 北方	延岡道	路(全事業)		単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
				0.27	11.0	3.51
		割戻率	事業費	(億円)	維持修繕	費(億円)
年次	年度		単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-10年目		1.4233	1.00	1.42		0.00
-9年目	H 9	1.3686	2.00	2.74		0.00
-8年目	H 10	1.3159	2.00	2.63		0.00
-7年目	H 1	1.2653	6.22	7.87		0.00
-6年目	H 12	1.2167	4.05	4.93		0.00
-5年目	H 13	1.1699	13.42	15.70		0.00
-4年目	H 14	1.1249	12.33	13.87		0.00
-3年目	H 15	1.0816	16.44	17.78		0.00
-2年目	H 16	1.0400	21.58	22.44		0.00
-1年目	H 17	1.0000	57.00	57.00		0.00
3工区暫定供用開始年次	H 18	0.9615	50.88	48.92	0.54	0.52
1年目	H 19	0.9246	50.88	47.04	0.54	0.50
2工区暫定供用開始年次	H 20	0.8890	17.80	15.82	2.19	1.95
3年目	H 2'	0.8548	17.80	15.22	2.19	1.87
4年目	H 22	0.8219	17.80	14.63	2.19	1.80
5年目	H 23	0.7903	17.80	14.07	2.19	1.73

17.80

''-		20	0.0270		0.0	5.51	2.10
12年目	Н	30	0.6006		0.00	3.37	2.02
13年目	Н	31	0.5775	19.48	11.25	3.37	1.95
14年目	Н	32	0.5553	19.48	10.81	3.37	1.87
15年目	Н	33	0.5339	19.48	10.40	3.37	1.80
16年目	Н	34	0.5134	19.48	10.00	3.37	1.73
完成供用開始年次	Н	35	0.4936		0.00	3.37	1.66
18年目	Н	36	0.4746		0.00	3.37	1.60
19年目	Н	37	0.4564		0.00	3.37	1.54
20年目	Н	38	0.4388		0.00	3.37	1.48
21年目	Н	39	0.4220		0.00	3.37	1.42
22年目	Н	40	0.4057		0.00	3.37	1.37
23年目	Н	41	0.3901		0.00	3.37	1.31
24年目	Н	42	0.3751		0.00	3.37	1.26
25年目	Н	43	0.3607		0.00	3.37	1.22
26年目	Н	44	0.3468		0.00	3.37	1.17
27年目	Н	45	0.3335		0.00	3.37	1.12
28年目	Н	46	0.3207		0.00	3.37	1.08
29年目	Н	47	0.3083		0.00	3.37	1.04
30年目	Н	48	0.2965		0.00	3.37	1.00
31年目	Η	49	0.2851		0.00	3.37	0.96
32年目	Н	50	0.2741		0.00	3.37	0.92
33年目	Η	51	0.2636		0.00	3.37	0.89
34年目	Н	52	0.2534		0.00	3.37	0.85
35年目	Η	53	0.2437		0.00	3.37	0.82
36年目	Н	54	0.2343		0.00	3.37	0.79
37年目	Н	55	0.2253		0.00	3.37	0.76
38年目	Н	56	0.2166		0.00	3.37	0.73
39年目	Н	57	0.2083	-16.46	-3.43	3.37	0.70
合 計				388.23	354.64	123.24	56.49
単純事業費計				404.69	-	123.24	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

樣式 - 5

便益の現在価値算定表

箇所名:一般国道218号 北方延岡道路(全事業)

(大文 小型領域		ŀ				ľ																Ī
Hard		年度	総走行	9+100年次	明伸び率	割引率		III	丰行時間短縮	更益(億円)				11-4	丰行经曹減少	便益(億円)			事故減少便益(億円)	声(億円)	¢Π	14 (田)
Hear 1,00050 0,9950 1,00050 0,9249 5,72 0,52 3,50 1,929 1,929 1,00050 0,9249 1,00050 0,9249 5,72 0,5249 5,72 1,929 1,00050 0,9249 1,00050 0,	î Î		世田	南九州7四:	4	3	# #			排 加 加 加 加	411	現在価値	H H H	_	是初季	排 加 加 加	411	現在価値		現在価値	便益合計	現在価値割戶密心
Heart 1,00077 0,985467 1,000640 0,92646 9,542 0,645 5,	十八元定供用開始年次	18	*/五年数		1 00608	0.9615	*## 2.66	ì		日世貝初 198	1121	X (A)	*五年	ì	小至貝物	日世貝柳 104	435	(A) X 4 18	1.47	X (A)	17.03	割庆年4% 1637
H	年目	19	1.01077	0.99627	1.00604	0.9246	5.72	0.52	3.05	1.97	11.26	10.41	1.33	0.64	1.35	1.04	4.36	4.03		1.37	17.10	15.81
Heart 1,00005 0,98624 0,00587 0,0564 0,565 0,045	定供用開始年次	20	1.01066	0.99625	1.00600	0.8890	9.43	0.45	5.05	3.34	18.27	16.24	1.99	0.64	2.27	1.49	6:39	5.68	2.44	2.17	27.10	24.09
1,000,20, 0,9976, 1,00369 0,879 9 65	年目	21	1.01055		1.00597	0.8548	9.53	0.45	5.03	3.33	18.34	15.68	2.01	0.65	2.26	1.48	6.40	5.47	2.45	2.09		23.24
1.00022 0.98762 0.00286 0.7800 9.66 0.64 6.00 3.31 8.46 14.62 1.0028 0.7800 9.69 0.45 0.7800 9.69 0.74 0.7800 9.69 0.74 0.7800 0.7	年目	22	1.00636	\vdash	1.00360	0.8219	9.63	0.45	5.01	3.32	18.41	15.13	2.03	99.0	2.25	1.47	6.41	5.27	2.46	2.02	27.28	22.42
H 24 100826 0.99762 1.00826 0.7569 0.756 0.156	年目	23	1.00632	0.99763	1.00358	0.7903	69.6	0.45	2.00	3.31	18.45	14.58	2.04	99.0	2.24	1.47	6.41	5.07	2.47	1.95	27.33	21.60
1. 1006/12 0.9976/2 1.0055/2 0.7726/2 1.0055/2 0.7726/2 1.0055/2 0.976/2 1.0055/2 0.976/2 1.0055/2 0.7726/2 1.0055/2 0.976/2 1.0055/2 0.976/2 1.0055/2 0.976/2 1.0055/2 0.976/2 1.0055/2 0.976/2 1.0055/2 0.976/2 1.0055/2 0.976/2 1.0055/2 0.976/2 1.0055/2 0.976/2 1.0055/2 0.9976/2 1.0055/2 0.9976/2 1.0055/2 0.9976/2 1.0055/2 0.9976/2 1.0055/2 0.9976/2 1.0055/2 0.9976/2 1.0055/2 0.9976/2 1.0055/2 0.9976/2 1.0055/2 0.9976/2 1.0055/2 0.9976/2 1.0055/2 0.9976/2 1.0055/2 0.9976/	年目	24	1.00628			0.7599	9.75	0.45	4.99	3.30	18.49	14.05	2.05	99.0	2.23	1.47	6.41	4.87	2.48	1.88	27.38	20.80
H 20 100821 0.99782 1 0.0055 16.90 21.2 8.45 5.40 22.06 22.06 20.44 0.71 3.10 A 21 0.00541 0.99782 1 0.0055 0.0746 17.70 2.14 8.41 5.29 3.22.6 2.29 0.74 3.10 A 20 1.00651 0.99761 1.00552 0.66496 17.70 2.16 8.37 5.29 3.21 0.74 3.10 A 20 1.00561 0.99760 1.00351 0.66496 17.70 2.16 8.37 5.29 3.31 0.74 3.10 A 20 1.00661 0.99760 17.70 2.16 8.37 5.28 3.31 1.006 0.74 3.10 A 21 1.00662 1.77 2.16 8.37 5.28 3.32 1.77 3.00 0.74 3.00 A 2.0067 0.99675 0.99675 0.99675 0.99675 0.99676	定供用開始年次	25	1.00624		-	0.7307	16.80	2.11	8.47	5.41	32.79	23.96	2.90	0.74	3.13	2.10	8.87	6.48	3.30	2.41	44.96	32.85
H 20 10067 0 0 9975 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	3年目	26	1.00621		1.00355	0.7026	16.90	2.12	8.45	5.40	32.87	23.09	2.92	0.74	3.12	2.10	8.88	6.24	3.31	2.33	45.06	31.66
H 28 1 000671 0 990581 0 100362 0.04698 0 17701 17.10 2.14 6.48 5.38 3.311 2.068 0.74 3.09 H 29 1 0.00650 0 99706 1 0.00354 0 0.0006 17.20 2.15 8.39 5.37 3.311 0.08 0.74 3.09 H 30 1 0.00650 0 99706 0 0.0006 0.99706 0 0.0006 17.20 2.16 8.33 5.34 3.02 0.74 3.09 H 31 0.0067 0 0.9007 0 0.9007 0 0.0007 0.99076 0 0.9907 0 0.0007 17.20 2.18 8.23 5.24 3.32 17.07 3.04 0.74 3.06 H 32 1.00067 0 0.9007 0 0.9007 0 0.9007 0 0.9007 0 0.9007 0 0.9007 0 0.90007 0 0.90007 0 0.90007 0 0.90007 0 0.90007 0 0.90000 0 0.9000 0 0.90000 0 0.9000 0 0.9000 0 0.9000 0 0.9000 0 0.9000 0 0.9000 0 0.90000 0 0.9000 0 0.9000 0 0.9000 0 0.9000 0 0.90000 0 0.90000 0 0.90000 0 0.90)年目	27	1.00617	0.99761	1.00353	0.6756	17.00	2.13	8.43	5.39	32.95		2.94	0.74	3.11	2.10	8.89	6.01	3.32	2.24	45.16	30.51
H 20 1,000,50 0,099760 1,000,50 0,099760 1,000,50 0,099760 1,000,50 0,099760 1,000,50 0,099760 1,000,50 0,099760 1,000,50 0,099760 0,099760 0,099760 0,099760 0,099770	0年目	28	1.00613	-	1.00352	0.6496	17.10	2.14	8.41	5.38	33.03	21.46	2.96	0.74	3.10	2.09	8.89	5.77	3.33	2.16	45.25	29.39
H 30 1,00060 0.99560 1,00080 0.99760 1,00080 0.99760 1,00080 0.99760 1,00080 0.99760 0,00080	1年目	29	1.00609	-	1.00351	0.6246	17.20	2.15	8.39	5.37	33.11	20.68	2.98	0.74	3.09	2.09	8.90	5.56	3.34	2.09		28.33
H 31 1,000670 0.99559 1,000348 0.5775 17.40 2.17 8.35 5.34 33.32 19.21 3.04 0.74 3.06 H 23 1,000670 0.99559 0.999051 0.5533 17.50 2.18 8.33 5.34 33.35 17.07 3.04 0.74 3.06 H 23 1,00067 0.99555 0.999051 0.5134 17.52 2.18 8.25 5.30 17.07 3.04 0.74 3.06 H 33 1,00067 0.99555 0.999051 0.4446 27.23 1.276 8.23 51.55 2.544 3.09 0.72 3.17 H 35 1,00067 0.99564 0.999051 0.4446 27.23 3.21 1.276 8.23 51.31 2.244 3.09 0.72 3.17 H 30 1,00067 0.99549 0.99915 0.4446 2.723 3.21 1.256 8.23 51.31 2.244 3.09 0.72 3.14 H 40 1,00067 0.99540 0.99945 0.4460 2.23	2年目	30	1.00605	0.99759	1.00350	9009.0	17.30	2.16	8.37	5.36	33.19	19.93	3.00	0.74	3.08	2.08	8.90	5.35	3.35	2.01		27.29
H 32 1,00067 0.99568 0.99916 0.5539 17.50 17.50 21.8 8.39 5.34 17.8 3.04 07.4 3.06 H 33 1,00067 0.99558 0.99915 0.59915 0.5439 1.751 0.5439 1.751 0.5439 1.00067 0.99558 0.99915 0.54394 1.752 0.5439 1.752 0.5439 1.00067 0.99558 0.99915 0.54394 0.5439 1.752 0.5439 1.00067 0.99558 0.99915 0.4440 0.99558 0.99915 0.4440 0.99558 0.99915 0.4440 0.99558 0.99915 0.4440 0.99558 0.99915 0.4440 0.99558 0.99915 0.4440 0.99558 0.99915 0.44508 2.723 3.21 1.256 8.13 5.133 2.445 3.09 0.72 3.14 4.40 1.00067 0.99548 0.99915 0.44504 2.723 3.21 1.256 8.13 5.133 2.445 3.09 0.72 3.14 4.41 1.00067 0.99548 0.99915 0.44504 0.99916 0.44504 2.723 3.21 1.256 8.13 5.13 2.545 3.09 0.72 3.14 4.42 0.99558 0.9994	3年目	31	1.00602	0.99759	-	0.5775	17.40	2.17	8.35	5.35	33.27	19.21	3.02	0.74	3.07	2.07	8.90	5.14	3.36	1.94	45.53	26.29
H 33 1,00067 0,98658 0,5339 17.51 2.18 8.29 5.32 17.78 3.04 07.4 3.04 07.4 3.04 H 34 1,00067 0,98655 0,98615 0,64308 27.25 21.18 8.25 5.30 33.25 17.07 3.04 07.4 3.04 H 36 1,00067 0,98651 0,98615 0,49306 27.23 3.21 1.2.64 8.25 51.36 23.45 3.09 0.72 3.15 H 37 1,00067 0,98641 0,98641 0,44308 27.23 3.21 1.2.64 8.25 51.31 2.2.43 3.09 0.72 3.15 H 36 1,00067 0,98641 0,98641 0,98641 0,98641 0,98641 0,972 3.14 4.1 0,98681 0,98642 0,9867 3.09 0,72 3.14 H 41 1,00067 0,98642 0,98642 0,3807 27.33 3.21	4年目	32	1.00067	0.99559	-	0.5553	17.50	2.18	8.33	5.34	33.35		3.04	0.74	3.06	2.07	8.91	4.95	3.37	1.87	45.63	25.34
H 34 1,00067 0.99656 0.99916 0.6134 1722 218 8.25 530 33.26 1707 3.04 0.74 3.04 H 35 1,00067 0.99656 0.99915 0.4996 27.25 3.21 12.70 8.33 61.55 25.45 3.09 0.72 3.17 H 36 1,00067 0.99654 0.99915 0.4738 27.31 12.70 8.25 61.33 23.44 3.09 0.72 3.14 H 38 1,00067 0.99640 0.99915 0.4508 27.31 3.21 12.26 8.13 51.25 3.09 0.72 3.14 H 40 1,00067 0.99640 0.99915 0.4508 27.31 3.21 12.26 8.13 51.55 20.75 3.09 0.72 3.14 H 41 0.99680 0.99640 0.4508 27.21 12.24 8.05 50.75 3.09 0.72 3.14	5年目	33	1.00067	0.99557	_	0.5339	17.51	2.18	8.29	5.32	33.30		3.04	0.74	3.05	2.06	8.89	4.75	3.37	1.80	45.56	24.33
H 35 1,00067 0.39563 0.99915 0.4436 2725 321 1,276 8.29 5147 2443 3.09 0.72 3.17 H 36 1,00067 0.39561 0.99915 0.4446 2727 3.21 1,226 8.29 5147 2443 3.09 0.72 3.16 H 36 1,00067 0.39546 0.99915 0.44364 27.23 3.21 1,226 8.13 2.244 3.09 0.72 3.13 H 40 1,00067 0.39545 0.99915 0.4420 27.33 3.21 1,226 8.13 2.162 3.09 0.72 3.13 H 40 1,00067 0.39543 0.39916 0.4209 27.33 3.21 1,226 8.13 5.16 3.09 0.72 3.13 H 41 0.39668 0.39428 0.39617 27.33 3.21 1,226 8.13 5.16 3.09 0.72 3.13	年目	34	1.00067	0.99555	0.99915	0.5134	17.52	2.18	8.25	5.30	33.25		3.04	0.74	3.04	2.05	8.87	4.55	3.37	1.73	45.49	23.35
H 36 1.00067 0.99651 0.99951 0.4746 27.27 321 12.70 8.29 5147 24.43 3.09 0.72 3.16 H 37 1.00067 0.99649 0.4504 27.23 321 12.64 8.25 51.34 23.45 3.09 0.72 3.15 H 37 1.00067 0.99642 0.99915 0.4220 27.31 321 1.258 8.21 51.15 23.45 3.09 0.72 3.14 H 40 1.00067 0.99642 0.99915 0.4220 27.37 321 1.240 8.05 51.07 1.92 3.09 0.72 3.12 H 41 1.00067 0.99642 0.99615 0.39017 27.33 321 1.240 8.05 50.78 3.09 0.72 3.12 H 42 0.99687 0.99645 0.99647 0.3967 27.33 321 1.240 8.05 50.78 3.06 0.72		35	1.00067	0.99553	0.99915	0.4936	27.25	3.21	12.76	8.33	51.55	25.45	3.09	0.72	3.17	1.96	8.94	4.41	3.75	1.85	64.24	31.71
H 37 1,00067 0.99646 0.99916 0.4564 27.29 3.21 12.64 8.25 51.39 23.46 3.09 0.72 3.15 H 38 1,00067 0.99642 0.99916 0.4288 27.33 3.21 12.56 8.17 51.18 2.261 3.09 0.72 3.13 H 39 1,00067 0.99642 0.99916 0.4676 27.33 3.21 12.56 8.13 5.15 3.09 0.72 3.13 H 40 1,00067 0.99643 0.99616 0.4676 27.33 3.21 12.26 8.13 5.16 3.09 0.72 3.10 H 40 1,00067 0.99648 0.99621 0.376 27.33 3.21 12.20 8.01 5.076 3.09 0.72 3.10 H 40 0.99680 0.99642 0.99642 0.39643 0.39643 0.39643 0.39643 0.39643 0.39643 0.39643 0.39644 <td>年目</td> <td>36</td> <td>1.00067</td> <td>-</td> <td>0.99915</td> <td>0.4746</td> <td>27.27</td> <td>3.21</td> <td>12.70</td> <td>8.29</td> <td>51.47</td> <td>24.43</td> <td>3.09</td> <td>0.72</td> <td>3.16</td> <td>1.95</td> <td>8.92</td> <td>4.23</td> <td>3.75</td> <td>1.78</td> <td></td> <td>30.44</td>	年目	36	1.00067	-	0.99915	0.4746	27.27	3.21	12.70	8.29	51.47	24.43	3.09	0.72	3.16	1.95	8.92	4.23	3.75	1.78		30.44
H 38 1,00067 0,99547 0,99915 0,4288 27.31 12.58 8.71 51.31 22.51 3.09 0.72 3.14 H 39 1,00067 0,99545 0,99915 0,4220 27.33 32.1 12.52 8.17 51.25 3.09 0.72 3.13 H 40 1,00067 0,99548 0,99915 0,4957 27.37 3.21 12.46 8.13 51.15 3.09 0.72 3.11 H 40 1,00067 0,99568 0,99648 0,99648 0,99648 0,99649 0,99648 0,99649	年目	37	1.00067	-	0.99915	0.4564	27.29	3.21	12.64	8.25	51.39	23.45	3.09	0.72	3.15	1.94	8.90	4.06	3.75	1.71		29.22
H 39 1,00067 0.99645 0.99915 0.4220 27.33 3.21 1,2.52 8.17 51.23 21.62 3.09 0.72 3.13 H 40 1,00067 0.99643 0.99915 0.4057 27.35 3.21 12.46 8.13 51.15 20.75 3.09 0.72 3.11 H 41 1,00067 0.99643 0.99642 0.99642 0.99642 0.99642 0.39672 27.33 3.21 12.24 8.05 50.99 19.13 3.09 0.72 3.10 H 42 0.99688 0.99450 0.99642 0.39672 27.21 3.13 12.27 8.05 50.94 19.13 0.72 3.04 H 45 0.99688 0.99440 0.99618 0.3207 27.02 3.16 17.20 7.89 50.15 16.40 3.04 3.04 H 45 0.99688 0.99440 0.99617 0.2067 27.02 3.14 11.23	年目	38	1.00067			0.4388	27.31	3.21	12.58	8.21	51.31	22.51	3.09	0.72	3.14	1.93	888	3.90	3.75	1.65	63.94	28.06
H 40 1.00067 0.99648 0.99641 0.4057 27.35 3.21 12.46 81.13 51.15 20.75 3.09 0.72 3.11 H 41 1.00067 0.99648 0.99641 0.39045 0.39045 0.39045 0.39045 0.39045 0.39045 0.39045 0.39045 0.39045 0.39045 0.39045 0.39045 0.39045 0.39045 0.39045 0.39046 0.39048 0.23048 0.2201 1.2.3 8.05 50.36 1.6.2 3.06 0.72 3.10 H 42 0.99686 0.99045 0.99048 0.23048 27.21 3.19 1.2.0 7.83 50.36 1.6.2 3.04 0.72 3.04 H 44 0.99686 0.99440 0.99646 0.39641 0.32043 0.39641 0.39641 0.39644 0.39644 0.39644 0.39644 0.39641 0.39641 0.39644 0.39644 0.39642 0.39642 0.39642 0.39644 0.39644	年目	39	1.00067	0.99545	_	0.4220	27.33	3.21	12.52	8.17	51.23	21.62	3.09	0.72	3.13	1.92	8.86	3.74	3.75	1.58	63.84	26.94
H 41 1.00067 0.996541 0.99615 0.3751 27.39 3.21 12.40 8.09 51.07 19.92 3.09 0.72 3.10 H 4.2 0.99686 0.996456 0.99652 0.3751 27.39 3.21 12.34 8.05 50.99 19.13 3.09 0.72 3.10 H 4.2 0.99686 0.99455 0.99651 0.3607 27.21 3.19 12.20 7.97 50.57 17.54 3.07 0.72 3.08 H 4.6 0.99686 0.99443 0.99618 0.3335 27.12 3.19 17.20 7.87 50.56 16.08 3.07 0.72 3.08 H 4.6 0.99686 0.99448 0.99613 0.2965 2.6.85 3.14 11.86 7.77 4952 14.12 3.09 0.72 3.04 H 4.0 0.99681 0.99448 0.99612 0.2307 2.6.75 3.14 11.85 7.77	年目	40	1.00067	0.99543	_	0.4057	27.35	3.21	12.46	8.13	51.15		3.09	0.72	3.12	1.91	8.84	3.59	3.75	1.52	63.74	25.86
H 42 0.99688 0.99458 0.99562 0.3751 27.39 3.21 12.34 8.05 50.99 19.13 3.09 0.72 3.09 H 4.3 0.99687 0.99455 0.99651 0.3607 27.21 3.19 12.27 8.01 50.78 18.32 3.08 0.72 3.08 H 4.4 0.99686 0.99453 0.99619 0.3468 27.12 3.18 12.20 7.87 50.36 16.88 3.07 0.72 3.08 H 4.6 0.99686 0.99641 0.39616 0.3207 27.03 3.17 12.06 7.89 50.15 16.08 3.06 0.72 3.04 H 4.6 0.99684 0.99641 0.39616 0.3207 27.03 3.14 11.99 7.85 49.94 15.40 3.06 0.72 3.06 H 4.6 0.99687 0.99617 0.2867 2.68 3.14 11.85 7.77 49.37 <t< td=""><td>年目</td><td>41</td><td>1.00067</td><td>0.99541</td><td>0.99915</td><td>0.3901</td><td>27.37</td><td>3.21</td><td>12.40</td><td>8.09</td><td>51.07</td><td>19.92</td><td>3.09</td><td>0.72</td><td>3.11</td><td>1.90</td><td>8.82</td><td>3.44</td><td>3.75</td><td>1.46</td><td></td><td>24.82</td></t<>	年目	41	1.00067	0.99541	0.99915	0.3901	27.37	3.21	12.40	8.09	51.07	19.92	3.09	0.72	3.11	1.90	8.82	3.44	3.75	1.46		24.82
H 43 0.99687 0.99455 0.99619 0.3460 27.21 3.20 12.27 8.01 50.78 18.32 3.08 0.72 3.08 H 44 0.99686 0.99453 0.99619 0.3468 27.21 3.19 12.20 7.97 50.57 17.54 3.07 0.72 3.04 H 4.5 0.99686 0.99449 0.99618 0.3233 27.12 3.18 12.13 7.89 50.15 16.80 3.06 0.72 3.04 H 4.6 0.99684 0.99440 0.99616 0.3207 27.03 3.15 11.90 7.85 49.94 15.40 3.04 0.72 3.02 H 4.6 0.99682 0.99440 0.99614 0.29661 0.2286 3.15 11.99 7.85 49.94 15.40 3.04 0.72 3.02 H 4.8 0.99682 0.99440 0.99612 0.2865 2.86 3.14 11.86 7.73		42	0.99688	0.99458	0.99622	0.3751	27.39	3.21	12.34	8.05	50.99		3.09	0.72	3.10	1.89	8.80	3.30	3.75	1.41	63.54	23.84
H 44 0.99686 0.99453 0.99618 0.3468 27.21 3.19 12.20 7.97 50.57 17.54 3.07 0.72 3.06 H 4.5 0.99686 0.99649 0.99618 0.3335 27.12 3.18 12.13 7.83 50.36 16.80 3.06 0.72 3.04 H 4.6 0.99684 0.99449 0.99616 0.3207 27.03 3.17 12.06 7.89 50.15 16.08 3.05 0.72 3.02 H 4.6 0.99682 0.99440 0.99615 0.3086 26.85 3.15 11.92 7.81 49.73 14.74 3.03 0.72 3.02 H 4.8 0.99682 0.99440 0.99613 0.2865 26.85 3.14 11.86 7.77 49.52 14.12 3.03 0.72 3.08 H 4.9 0.99680 0.99641 0.2861 2.086 3.14 11.86 7.77 49.52 <	年目	43	0.99687		-	0.3607	27.30	3.20	12.27	8.01	50.78	18.32	3.08	0.72	3.08	1.88	8.76	3.16	3.74	1.35	63.28	22.83
H 45 0.99686 0.99644 0.99618 0.3335 27.12 3.18 12.13 7.93 50.36 16.80 3.06 0.72 3.04 H 46 0.99684 0.99646 0.99616 0.3207 27.03 3.17 12.06 7.89 50.15 16.08 3.05 0.72 3.02 H 47 0.99682 0.99440 0.99611 0.2966 26.85 3.15 11.92 7.81 49.73 14.74 3.03 0.72 2.98 H 48 0.99682 0.99440 0.99613 0.2966 26.85 3.15 11.92 7.81 49.73 14.74 3.03 0.72 2.98 H 48 0.99680 0.99612 0.2865 26.85 3.14 11.86 7.73 49.31 14.74 3.03 0.72 2.98 H 50 0.99680 0.99612 0.2867 26.86 3.17 1.66 7.89 49.31 13.29 0.72<	年目	44	0.99686	0.99453	0.99619	0.3468	27.21	3.19	12.20	7.97	50.57	17.54	3.07	0.72	3.06	1.87	8.72	3.02	3.73	1.29	63.02	21.85
H 46 0.99684 0.99646 0.39076 27.03 3.17 12.06 7.89 50.15 16.08 3.05 0.72 3.02 H 47 0.99683 0.99643 0.3083 26.94 3.16 11.99 7.86 49.94 15.40 30.4 0.72 3.00 H 4.8 0.99682 0.99440 0.99613 0.2966 26.85 3.15 11.92 7.81 49.73 14.74 3.03 0.72 2.96 H 4.8 0.99682 0.99434 0.99612 0.2865 26.56 3.14 11.85 7.77 49.52 14.12 3.03 0.72 2.96 H 5.0 0.99680 0.99614 0.2741 26.67 3.13 11.71 7.69 48.93 13.92 0.72 2.96 H 5.0 0.99680 0.99614 0.2672 26.49 3.11 11.64 7.65 48.93 12.34 3.00 2.96 H	'年目	45	0.99685	0.99449	0.99618	0.3335	27.12	3.18	12.13	7.93	50.36	16.80	3.06	0.72	3.04	1.86	8.68	2.89	3.72	1.24	62.76	20.93
H 47 0.99683 0.99443 0.3083 26.94 3.16 11.99 7.86 49.94 15.40 3.04 0.72 3.00 H 4.8 0.99682 0.99640 0.2966 26.85 3.15 11.92 7.81 49.73 14.74 3.03 0.72 2.98 H 4.9 0.99682 0.99440 0.99612 0.2861 26.76 3.14 11.85 7.77 49.52 14.12 3.03 0.72 2.98 H 50 0.99680 0.99641 0.2741 26.76 3.13 11.78 7.73 49.31 13.52 3.01 0.72 2.98 H 51 0.99680 0.99641 0.2741 26.58 3.12 11.71 7.69 48.89 12.39 2.99 0.72 2.98 H 51 0.99680 0.99660 0.99670 0.28342 26.34 3.11 11.64 7.65 48.89 12.39 2.99 2.99	3年目	46	0.99684	0.99446	0.99616	0.3207	27.03	3.17	12.06	7.89	50.15	16.08	3.05	0.72	3.02	1.85	8.64	2.77	3.71	1.19	62.50	20.04
H 48 0.99682 0.99640 0.2966 26.85 3.15 11.92 7.81 49.73 14.74 3.03 0.72 2.98 H 49 0.99681 0.99681 0.99672 0.28671 26.76 3.14 11.85 7.77 49.52 14.12 3.02 0.72 2.96 H 50 0.99680 0.99434 0.99610 0.2741 26.75 3.13 11.71 7.69 49.91 13.52 3.01 0.72 2.96 H 51 0.99679 0.99643 0.99670 0.2673 26.58 3.12 11.71 7.69 48.90 12.39 2.99 0.72 2.96 H 51 0.99679 0.99667 0.99671 0.2634 26.34 3.10 11.60 7.65 48.80 12.39 0.72 2.89 H 51 0.99687 0.99667 0.99667 0.99667 0.99667 0.99667 0.99667 0.99667 0.99667 0.99667 <td>9年目</td> <td>47</td> <td>0.99683</td> <td>0.99443</td> <td>0.99615</td> <td>0.3083</td> <td>26.94</td> <td>3.16</td> <td>11.99</td> <td>7.85</td> <td>49.94</td> <td>15.40</td> <td>3.04</td> <td>0.72</td> <td>3.00</td> <td>1.84</td> <td>8.60</td> <td>2.65</td> <td>3.70</td> <td>1.14</td> <td>62.24</td> <td>19.19</td>	9年目	47	0.99683	0.99443	0.99615	0.3083	26.94	3.16	11.99	7.85	49.94	15.40	3.04	0.72	3.00	1.84	8.60	2.65	3.70	1.14	62.24	19.19
H 49 0.99681 0.99681 0.99681 0.2867 26.76 3.14 11.85 7.77 49.52 14.12 3.02 0.72 2.96 H 50 0.99680 0.99434 0.99610 0.2741 26.67 3.13 11.78 7.73 49.31 13.52 3.01 0.72 2.94 H 51 0.99679 0.99648 0.99671 0.2636 26.58 3.12 11.71 7.69 48.90 12.94 3.00 0.72 2.92 H 52 0.99680 0.99668 0.996612 0.2534 26.49 3.11 11.60 7.62 48.70 11.87 2.99 0.72 2.89 H 53 0.99686 0.99667 0.99667 0.99609 0.2243 26.16 3.00 11.66 7.59 48.51 11.37 2.99 0.72 2.89 H 56 0.99686 0.99666 0.99666 0.29666 0.29666 0.20666 0.20666)年目	48	0.99682	0.99440	0.99613	0.2965	26.85	3.15	11.92	7.81	49.73	14.74	3.03	0.72	2.98	1.83	8.56	2.54	3.69	1.09	61.98	18.37
H 50 0.99680 0.99434 0.99610 0.2741 26.67 3.13 11.78 7.73 49.31 13.52 3.01 0.72 2.94 H 51 0.99679 0.99680 0.2636 26.58 3.12 11.71 7.69 49.10 12.94 3.00 0.72 2.92 H 52 0.99580 0.99680 0.2634 26.49 3.11 11.64 7.65 48.89 12.39 2.99 0.72 2.90 H 53 0.99680 0.29670 0.2437 26.38 3.10 11.60 7.62 48.70 11.87 2.99 0.72 2.89 H 54 0.99687 0.99609 0.22437 26.27 3.09 11.56 7.59 48.51 11.37 2.97 0.72 2.89 H 55 0.99668 0.99660 0.2166 26.05 3.07 11.48 7.53 48.13 10.42 2.86 0.72 2.89	年目	49	0.99681	0.99437	0.99612	0.2851	26.76	3.14	11.85	7.77	49.52	14.12	3.02	0.72	2.96	1.82	8.52	2.43	3.68	1.05		17.60
H 51 0.99679 0.99680 0.2636 26.58 3.12 11.71 7.69 49.10 12.34 3.00 0.72 2.92 H 52 0.99580 0.99686 0.99610 0.2437 26.49 3.11 11.64 7.65 48.89 12.39 2.99 0.72 2.90 H 53 0.99588 0.99660 0.2437 26.38 3.10 11.60 7.62 48.70 11.87 2.99 0.72 2.89 H 54 0.99687 0.99660 0.22437 26.27 3.09 11.56 7.59 48.51 11.37 2.97 0.72 2.89 H 55 0.99688 0.99664 0.99609 0.2253 26.16 3.08 11.52 7.56 48.32 10.89 2.96 0.72 2.86 H 56 0.99686 0.99660 0.2166 26.05 3.07 11.48 7.53 48.13 10.42 2.85 0.72 2.86	2年目	50	0.99680	-	0.99610	0.2741	26.67	3.13	11.78	7.73	49.31	13.52	3.01	0.72	2.94	1.81	8.48	2.32	3.67	1.01	61.46	16.85
H 52 0.99569 0.99668 0.99670 0.2534 26.49 3.11 11.64 7.65 48.89 12.39 2.99 0.72 2.90 H 53 0.99568 0.99667 0.99670 0.2437 26.37 3.0 11.56 7.59 48.51 11.37 2.97 0.72 2.89 H 54 0.99568 0.99669 0.2343 26.27 3.09 11.56 7.59 48.51 11.37 2.97 0.72 2.88 H 55 0.99668 0.99664 0.99667 0.2253 26.16 3.08 11.52 7.56 48.13 10.89 2.96 0.72 2.87 H 56 0.99668 0.99669 0.2166 26.05 3.07 11.48 7.53 48.13 10.42 2.95 0.72 2.86 H 56 0.99668 0.99660 0.2066 2.006 2.006 2.006 2.006 2.006 2.006 2.006 2.006	3年目	51	0.99679	0.99431	0.99609	0.2636	26.58	3.12	11.71	7.69	49.10	12.94	3.00	0.72	2.92	1.80	8.44	2.22	3.66	0.96	61.20	16.12
H 53 0.99588 0.99667 0.2947 26.38 3.10 11.60 7.62 48.70 11.87 2.98 0.72 2.89 H 54 0.99587 0.99669 0.2343 26.27 3.09 11.56 7.59 48.51 11.37 2.97 0.72 2.88 H 55 0.99587 0.99667 0.2253 28.16 3.08 11.52 7.56 48.13 10.89 2.96 0.72 2.87 H 56 0.99663 0.99660 0.2166 26.05 3.07 11.48 7.53 48.13 10.42 2.95 0.72 2.86 H 56 0.99663 0.99660 0.2083 2.594 3.06 11.48 7.53 48.13 10.42 2.95 0.72 2.86 H 56 0.99663 0.99660 0.2083 2.594 3.06 11.44 7.50 47.94 9.99 2.94 0.72 2.86 H 5	4年目	52	0.99590	0.99668	0.99612	0.2534	26.49	3.11	11.64	7.65	48.89	12.39	2.99	0.72	2.90	1.79	8.40	2.13	3.65	0.92	60.94	15.44
H 54 0.99587 0.99686 0.99680 0.2243 26.27 3.09 11.56 7.59 48.51 11.37 2.97 0.72 2.88 H 55 0.99586 0.99664 0.99607 0.2253 26.16 3.08 11.52 7.56 48.32 10.89 2.96 0.72 2.87 H 56 0.99683 0.99660 0.2166 26.05 3.07 11.48 7.53 48.13 10.42 2.95 0.72 2.86 H 57 0.99583 0.99663 0.99660 0.2083 25.94 3.06 11.44 7.50 47.94 9.99 2.94 0.72 2.85 H 57 0.99583 0.99663 0.2083 2.594 3.06 11.44 7.50 47.94 9.99 2.94 0.72 2.85 H 57 0.99583 0.99663 0.99666 0.2083 2.594 3.04 3.04 3.04 3.04 3.04 3.04	5年目	53	0.99588	0.99667	0.99610	0.2437	26.38	3.10	11.60	7.62	48.70	11.87	2.98	0.72	2.89	1.78	8.37	2.04	3.64	0.89	60.71	14.80
H 55 0.99568 0.99660 0.2263 26.16 3.08 11.52 7.56 48.32 10.89 2.96 0.72 2.87 H 56 0.99563 0.99660 0.2166 26.05 3.07 11.44 7.53 48.13 10.42 2.95 0.72 2.86 H 57 0.99563 0.99660 0.2083 25.94 3.06 11.44 7.50 47.94 9.99 2.94 0.72 2.85 R 84.0 0.743 3.074 3.074 3.074 3.04	3年目	54	0.99587	0.99665	0.99609	0.2343	26.27	3.09	11.56	7.59	48.51	11.37	2.97	0.72	2.88	1.77	8.34	1.95	3.63	0.85	60.48	14.17
H 56 0.99583 0.99663 0.99606 0.2166 26.05 3.07 11.48 7.53 48.13 10.42 2.95 0.72 2.86	7年目	55	0.99585	0.99664	0.99607	0.2253	26.16	3.08	11.52	7.56	48.32	10.89	2.96	0.72	2.87	1.76	8.31	1.87	3.62	0.82	60.25	13.58
H 57 0.99583 0.99663 0.99666 0.2083 25.94 3.06 11.44 7.50 47.94 9.99 2.94 0.72 2.85 2.85 4.94 8.05 8.05 8.05 8.05 8.05 8.05 8.05 8.05	3年目	56	0.99583	-	0.99606	0.2166	26.05	3.07	11.48	7.53	48.13	10.42	2.95	0.72	2.86	1.75	8.28	1.79	3.61	0.78	60.02	12.99
849 95 74 3 393 48 255 79 1 595 65 684 48 112 48 2850 11414)年目	57	0.99583		_	0.2083	25.94	3.06	11.44	7.50	47.94	66.6	2.94	0.72	2.85	1.74	8.25	1.72	3.60	0.75	59.79	12.46
							849.95	97.43	392.48	255.79	1,595.65	684.48	112.48	28.50	114.14	72.82	327.94	155.54	133.72	61.76	2,057.31	901.78

費用の現在価値算定表

箇所名:一般国道218号 北方延岡道路(残事業)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む) 採用単価の根拠:一般国道(直轄) 単価(億円) 延長(km) 単純価値(億円)

固別名。一般国道210号 礼人	ᄀᄣᄢ	坦斯	11 (72)		単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
	1		회수	击业曲	0.27	11.0	3.51
生物	一年	=	割戻率	事業費		維持修繕	
<u> </u>	年月		4 4000	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-10年目	H	<u>8</u> 9	1.4233		0.00		0.00
-9年目			1.3686 1.3159		0.00		0.00
<u>-8年目</u> -7年目	H	10	1.2653		0.00		0.00
	H	11 12			0.00		0.00
			1.2167		0.00		0.00
<u>-5年目</u> -4年目	H	13 14	1.1699 1.1249		0.00 0.00		0.00
							0.00
<u>-3年目</u> -2年目	H	15 16	1.0816 1.0400		0.00 0.00		0.00
	Н	17	1.0000		0.00		0.00
	Н	18		E0 00	48.92	0.54	0.00
			0.9615	50.88			
1年目	H	19	0.9246	50.88		0.54	0.50
2工区暫定供用開始年次	H	20	0.8890	17.80	15.82	2.19	1.95
3年目	H	21	0.8548	17.80		2.19	1.87
4年目	H	22	0.8219	17.80	14.63	2.19	1.80
5年目	H	23	0.7903	17.80		2.19	1.73
6年目	H	24	0.7599	17.80	13.53	2.19	1.66
1工区暫定供用開始年次	H	25	0.7307		0.00	3.37	2.46
8年目	Н	26	0.7026		0.00	3.37	2.37
9年目	H	27	0.6756		0.00	3.37	2.28
10年目	H	28	0.6496		0.00	3.37	2.19
11年目	Н	29	0.6246		0.00	3.37	2.10
12年目	Н	30	0.6006		0.00	3.37	2.02
13年目	Н	31	0.5775	19.48	11.25	3.37	1.95
14年目	Н	32	0.5553	19.48		3.37	1.87
15年目	Н	33	0.5339	19.48		3.37	1.80
16年目	Н	34	0.5134	19.48		3.37	1.73
完成供用開始年次	Н	35	0.4936		0.00	3.37	1.66
18年目	Н	36	0.4746		0.00	3.37	1.60
19年目	Н	37	0.4564		0.00	3.37	1.54
20年目	Н	38	0.4388		0.00	3.37	1.48
21年目	Н	39	0.4220		0.00	3.37	1.42
22年目	Н	40	0.4057		0.00	3.37	1.37
23年目	Н	41	0.3901		0.00	3.37	1.31
24年目	Н	42	0.3751		0.00	3.37	1.26
25年目	Н	43	0.3607		0.00	3.37	1.22
26年目	Н	44	0.3468		0.00	3.37	1.17
27年目	Н	45	0.3335		0.00	3.37	1.12
28年目	Н	46	0.3207		0.00	3.37	1.08
29年目	Н	47	0.3083		0.00	3.37	1.04
30年目	Н	48	0.2965		0.00	3.37	1.00
31年目	Н	49	0.2851		0.00	3.37	0.96
32年目	Н	50	0.2741		0.00	3.37	0.92
33年目	Н	51	0.2636		0.00	3.37	0.89
34年目	Н	52	0.2534		0.00	3.37	0.85
35年目	Н	53	0.2437		0.00	3.37	0.82
36年目	Н	54	0.2343		0.00	3.37	0.79
37年目	Н	55	0.2253		0.00	3.37	0.76
38年目	Н	56	0.2166		0.00	3.37	0.73
39年目	Н	57	0.2083	-7.22	-1.50	3.37	0.70
合 計				261.44	210.19	123.24	56.49
単純事業費計				268.66		123.24	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

様式 - 5

																				<	4
	年度	総走行台	総走行台‡11の年次別伸び率	引伸び率	割引率		ıτ	走行時間短縮	縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)	/便益(億円)			事故減少便益(億円)	苗(億円)	π(二 (震)
	_	1)	南九州ブック	7)							現在価値						現在価値		現在価値	便益合計	現在価値
年次				全車	(A)	乗用車		小型貨物	普通貨物	41C	(A) ×	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	杣立	(A) ×		×(A)	(~)	割戾率4%
3工区暫定供用開始年次	H 18		0.99628	1.00608		5.66	0.51	3.06	1.98	11.21	10.78	1.32		1.36	1.04	4.35	4.18		1.41	17.03	16.37
1年目	H 19	1.01077	0.99627	1.00604		5.72	0.52	3.05	1.97	11.26	10.41	1.33		1.35	1.04	4.36	4.03	1.48		17.10	15.81
2. 工区暫定供用開始年次	Н 20	1.01066	0.99625	1.00600	0.8890	9.43	0.45	5.05	3.34	18.27	16.24	1.99	0.64	2.27	1.49	6:33	5.68	2.44	2.17	27.10	24.09
3年目	H 21	1.01055	0.99624	1.00597	0.8548	9.53	0.45	5.03	3.33	18.34	15.68	2.01	90.0	2.26	1.48	6.40	5.47	2.45	2.09	27.19	23.24
4年目	Н 22	1.00636	0.99764	1.00360		9.63	0.45	5.01	3.32	18.41	15.13	2.03	99'0	2.25	1.47	6.41	5.27	2.46	2.02	27.28	22.42
5年目		1.00632	0.99763	1.00358		69.6	0.45	5.00	3.31	18.45	14.58	2.04		2.24	1.47	6.41	5.07			27.33	21.60
6年目			0.99763	1.00357	0.7599	9.75	0.45	4.99	3.30	18.49	14.05	2.05		2.23	1.47	6.41	4.87			27.38	20.80
1工区暫定供用開始年次			0.99762	1.00356	L	16.80	2.11	8.47	5.41	32.79	23.96	2.90		3.13	2.10	8.87	6.48			44.96	32.85
8年目	26	1.00621	0.99762	1.00355		16.90	2.12	8.45	5.40	32.87	23.09	2.92		3.12	2.10	8.88	6.24			45.06	31.66
9年目	27	1.00617	0.99761	1.00353		17.00	2.13	8.43	5.39	32.95	22.26	2.94		3.11	2.10	8.89	6.01			45.16	30.51
10年目	28		0.99761	1.00352		17.10	2.14	8.41	5.38	33.03	21.46	2.96		3.10	2.09	8.89	5.77			45.25	29.39
11年目	29	l	0.99760	1.00351		17.20	2.15	8.39	5.37	33.11	20.68	2.98	0.74	3.09	2.09	8.90	5.56	3.34		45.35	28.33
12年目	90	1.00605	0.99759	1.00350	0.6006	17.30	2.16	8.37	5.36	33.19	19.93	3.00	0.74	3.08	2.08	8.90	5.35	3.35		45.44	27.28
13年目	H 31	1.00602	0.99759	1.00348	0.5775	17.40	2.17	8.35	5:32	33.27	19.21	3.02	0.74	3.07	2.07	8.90	5.14	3.36	1.94	45.53	26.29
14年目	Н 32	1.00067	0.99559		0.5553	17.50	2.18	8.33	5.34	33.35	18.52	3.04	0.74	3.06	2.07	8.91	4.95	3.37		45.63	25.34
15年目	H 33	1.00067	0.99557	0.99915		17.51	2.18	8.29	5:35	33.30	17.78	3.04		3.05	2.06	8.89	4.75	3.37		45.56	24.33
16年目	34		0.99555		0.5134	17.52	2.18	8.25	5.30	33.25	17.07	3.04		3.04	2.05	8.87	4.55			45.49	23.35
完成供用開始年次	H 35		0.99553			27.25	3.21	12.76	8.33	51.55	25.45	3.09	0.72	3.17	1.96	8.94	4.41			64.24	31.7
18年目	H 36	1.00067	0.99551	0.99915	0.4746	27.27	3.21	12.70	8.29	51.47	24.43	3.09	0.72	3.16	1.95	8.92	4.23	3.75		64.14	30.44
19年目	H 37	1.00067	0.99549	0.99915	0.4564	27.29	3.21	12.64	8.25	51.39	23.45	3.09	0.72	3.15	1.94	8:90	4.06	3.75		64.04	29.22
20年目	Н 38	1.00067	0.99547	0.99915	0.4388	27.31	3.21	12.58	8.21	51.31	22.51	3.09	0.72	3.14	1.93	8.88	3.90	3.75	1.65	63.94	28.06
21年目	Н 39	1.00067	0.99545	0.99915		27.33	3.21	12.52	8.17	51.23	21.62	3.09		3.13	1.92	8.86	3.74		1.58	63.84	26.94
22年目	Н 40	1.00067	0.99543	0.99915	0.4057	27.35	3.21	12.46	8.13	51.15	20.75	3.09	0.72	3.12	1.91	8.84	3.56	3.75		63.74	25.86
23年目	H 41	1.00067	0.99541	0.99915		27.37	3.21	12.40	8.09	51.07	19.92	3.09		3.11	1.90	8.82	3.44			63.64	24.82
24年目	H 42	0.99688	0.99458	0.99622	0.3751	27.39	3.21	12.34	8.05	50.99	19.13	3.09	0.72	3.10	1.89	8.80	3.30	3.75	1.41	63.54	23.84
25年目	H 43	0.99687	_	0.99621	0.3607	27.30	3.20	12.27	8.01	50.78	18.32	3.08		3.08	1.88	8.76	3.16			63.28	22.83
26年目	H 44	0.99686	0.99453	0.99619	0.3468	27.21	3.19	12.20	7.97	50.57	17.54	3.07		3.06	1.87	8.72	3.02			63.02	21.85
27年目	H 45	0.99685	0.99449	0.99618	0.3335	27.12	3.18	12.13	7.93	50.36	16.80	3.06	0.72	3.04	1.86	89.8	2.89	3.72	1.24	62.76	20.93
28年目	H 46	0.99684	0.99446	0.99616	0.3207	27.03	3.17	12.06	7.89	50.15	16.08	3.05	0.72	3.02	1.85	8.64	2.77	3.71	1.19	62.50	20.04
29年目	H 47	0.99683	0.99443		0.3083	26.94	3.16	11.99	7.85	49.94	15.40	3.04	0.72	3.00	1.84	8.60	2.65	3.70	1.14	62.24	19.19
30年目	Н 48	0.99682	0.99440	0.99613	0.2965	26.85	3.15	11.92	7.81	49.73	14.74	3.03		2.98	1.83	8.56	2.54	3.69	1.09	61.98	18.37
31年目	H 49	0.99681	0.99437	0.99612	0.2851	26.76	3.14	11.85	7.77	49.52	14.12	3.02	0.72	2.96	1.82	8.52	2.43	3.68	1.05	61.72	17.60
32年目	H 50	0.99680	0.99434	0.99610	0.2741	26.67	3.13	11.78	7.73	49.31	13.52	3.01	0.72	2.94	1.81	8.48	2.32	3.67	1.01	61.46	16.85
33年目	H 51	0.99679	0.99431	0.99609	0.2636	26.58	3.12	11.71	7.69	49.10	12.94	3.00	0.72	2.92	1.80	8.44	2.22	3.66	0.96	61.20	16.12
34年目	H 52	0.99590	0.99668	0.99612	0.2534	26.49	3.11	11.64	7.65	48.89	12.39	2.99	0.72	2.90	1.79	8.40	2.13	3.65	0.92	60.94	15.4
35年目	Н 53	0.99588	0.99667	_	0.2437	26.38	3.10	11.60	7.62	48.70	11.87	2.98	0.72	2.89	1.78	8.37	2.04	3.64		60.71	14.80
36年目			0.99665	0.99609	0.2343	26.27	3.09	11.56	7.59	48.51	11.37	2.97		2.88	1.77	8.34	1.95			60.48	14.17
37年目	H 55	0.99585	0.99664	0.99607	0.2253	26.16	3.08	11.52	7.56	48.32	10.89	2.96	0.72	2.87	1.76	8.31	1.87	3.62	0.82	60.25	13.58
38年目	Н 56	0.99583	0.99663	0.99606	0.2166	26.05	3.07	11.48	7.53	48.13	10.42	2.95	0.72	2.86	1.75	8.28	1.79	3.61	0.78	60.02	12.98
39年目	Н 57	0.99583	0.99663	0.99606	0.2083	25.94	3.06	11.44	7.50	47.94	9.99	2.94		2.85	1.74	8.25	1.72	3.60		59.79	12.46
∜ E		_				849.95	97.43	392.48	255 79	1 595 65	684.48	110/8	28.50	11414	72 82	32704	155 EA	400 40	07.10		100

道路 1-39